

平成28年度

# 事業報告

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日



## 目 次

	(頁)
第1 概要 .....	1
第2 事業の状況	
1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業 .....	2
2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクト」事業 .....	6
3. 「科学知識の普及・啓発」事業 .....	9
第3 会議等 .....	11
[別 表]	
(1) 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(一般科学研究) .....	14
(2) 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(実践研究) .....	25
(3) 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表(海洋・船舶科学研究) .....	27
(4) 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表 .....	30
(5) 平成27年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧表 .....	36
(6) 平成28年度教育・研究図書有効活用プロジェクト 図書寄贈実績表 .....	37
(7) 平成28年度立方体地球出前講義開催一覧表 .....	38
(8) 平成28年度サイエンスメンター制度研究一覧表 .....	39
(9) 役員名簿 .....	40
(10) 評議員名簿 .....	41



## 第1 概要

社会的課題の解決や経済再生の原動力として、科学技術とイノベーションの一体的な推進が求められている。しかしながら、科学・技術の振興には、研究投資や研究者の育成が必要とされるほか、広く一般市民の科学に対する関心の高まりが不可欠と言える。また、中国への図書への寄贈を通じた文化交流については、高まる日本関係図書への需要に応じる形で大学図書館への寄贈を継続しており、国家間の問題を超えて、着実な進展を見せている。

平成28年度事業実施にあたっては、評議員、理事等のアドバイスを受けながら、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて、以下の目的を達成することに努めた。

1. 科学・技術に関する若手人材の育成、研究の全国的な掘り起こしを図るため、平成28年度笹川科学研究助成は、324件の科学研究助成を行った。また、助成を受けた研究者の研究活動の成果を社会にアピールするため、成果発表会を開催し、学術成果の広範な浸透・普及の促進を図った。

2. 日本で収集した教育・研究図書を中国の大学・研究機関に約6万冊の日本関係図書を寄贈し、日本文化の理解促進を図るとともに、日中双方の「作文コンクール」「日本知識大会」を実施することにより、日本と中国における相互理解の促進と友好意識の醸成を目指した。

3. 高校生を対象とした、経験豊かな科学者による研究指導（メンター）制度を実施し、次代の科学・技術を担う人材の育成を目指す一方、Webサイトの科学実験データベースのコンテンツの追加や、科学映像作品を教育現場で活用するための出前講義等を行い、科学知識の普及・啓発に努めた。また、広く一般に生命科学の基礎知識を身に付けてもらうためのテキストの制作や、若手研究者のためのセミナーに関する研究会を開催した。

## 第2 事業の状況

### 1. 「科学振興のための研究助成と研究交流」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

#### ① 内容

##### イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：人文・社会科学および自然科学（医学を除く）

c. 助成件数：243件 ※ 研究中止1件を含む

人文・社会系	42件	数物・工学系	33件	化学系	42件
生物系	86件	複合系	40件		

[別表（1）平成28年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：155,823,712円（1件当たり平均金額643,900円）

e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で非常勤・任期付き雇用研究者であって、35歳以下の者（外国人留学生を含む）

##### ロ. 特定分野の研究奨励

###### （イ）実践研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域

（1）実践研究：博物館や学校、NPOなどに所属している者が、その活動において直面している社会的諸問題の解決に向けて事例研究や実証実験を実践の場において行い、その結果を検証報告としてまとめ、社会に公開するプロセスを総称して、実践研究とする。

（2）学芸員・司書等が行う調査・研究：

学芸員・司書等が生涯学習施設の活性化に資する調査・研究

c. 助成件数：29件

[別表（2）平成28年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：10,431,522円（1件当たり平均金額359,708円）

e. 申請資格：教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等の専門的立場にある者

###### （ロ）海洋・船舶科学研究助成

a. 名称：笹川科学研究助成

b. 対象領域：「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」で、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究（人文・社会科学を含む）

c. 助成件数：52件

[別表(3)平成28年度笹川科学研究助成助成対象者一覧表]

d. 助成金額：34,084,705円(1件当たり平均金額655,475円)

e. 申請資格：大学院生あるいは大学等の所属機関で研究活動に従事する者であって、35歳以下の者(外国人留学生を含む)

## ハ. 研究成果公表支援

### (イ) 海外発表助成

a. 名称：海外発表促進助成

b. 申請資格：笹川科学研究助成を受けた者

c. 実施内容

(1) 平成28年度「海外発表促進助成」

i) 助成件数：72件

[別表(4)平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表]

ii) 助成金額：14,364,251円(1件当たり平均金額199,503円)

(2) 平成29年度「海外発表促進助成」の募集案内および第1期助成計画策定

## ニ. 「笹川科学研究奨励賞」受賞研究発表会の開催

平成27年度笹川科学研究助成者の各領域2名を笹川科学研究奨励賞の受賞者として選出し、平成28年4月22日(金)にANAインターコンチネンタルホテル東京において研究成果の発表会を、笹川スポーツ財団と合同で開催した。

[別表(5)平成27年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧表]

## ホ. 「研究奨励の会」「研究者交流会」の開催

平成28年4月22日(金)にANAインターコンチネンタルホテル東京において、「研究奨励の会」を笹川スポーツ財団と合同で開催し、平成28年度笹川科学研究助成の交付決定通知書を手交した。また、研究者間の情報交換の場として「研究者交流会」を開催した。



## ヘ. 研究助成の推進

### (イ) 平成29年度笹川科学研究助成計画原案の作成

a. 募集計画策定等

募集要項の作成および選考方針については、笹川科学研究助成事業委員会において、また、選考基準や選考細則については、笹川科学研究助成領域別選考委員会の議を得て策定した。

b. 公募

大学、研究機関、学会等約600箇所および博物館、図書館等約600箇所に募集のためのメール配信を行い、広く周知した。

(1) 募集期間

学術研究：平成28年10月1日～平成28年10月14日

実践研究：平成28年11月1日～平成28年11月15日

(2) 応募件数 1,525件の研究計画の申請を受付した。

一般科学研究 1,205件、実践研究 124件、海洋・船舶科学研究 196件

c. 助成計画原案の作成

笹川科学研究助成領域別選考委員会での審査選考を経て、平成29年度笹川科学研究助成計画原案を作成した。

(ロ) 平成27年度笹川科学研究助成の研究報告書の整備

(ハ) 研究助成実績資料の整備

(ニ) 笹川科学研究助成プロジェクト報告書の編集

制度30年を振り返り、本研究助成制度の変遷等を整理し「笹川科学研究助成プロジェクト報告書」作成に向けて、全体構成・執筆者の選出など制作活動の基盤を整備した。

② 事業成果

イ. 若手研究者の研究奨励（一般科学研究助成）

他から研究助成が受け難い若手中心の優れた研究者に助成を行い、若手研究者の育成をすることにより、科学研究の振興を図った。

自然科学のみならず人文・社会科学の研究も対象とし、特に基礎的な学術分野において、新規性、独創性、萌芽性のある研究を奨励し研究向上への契機とその意欲を盛り上げることで、外国人留学生も含めた若手研究者の育成に大きく貢献した。

ロ. 特定分野の研究奨励

(イ) 実践研究助成

研究の成果を実践の場に活かすとともに、実践の場を通して広くその分野の活性化・発展に貢献した。

(ロ) 海洋・船舶科学研究助成

人文科学から工学まで海洋・船舶関係全般にわたる科学研究で、他から研究助成が受け難い優れた研究者とその研究を全国的に掘り起こし、笹川科学研究助成を行い、



研究者の育成をすることにより、海洋科学の振興を図った。

ハ. 研究成果公表支援

笹川科学研究助成を受けた研究者の研究活動を国際的に広めることを促し、その成果を社会に普及させるため、研究発表を支援するものである。学術成果の広範な浸透及び普及の促進に貢献した。

## 2. 「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」事業

本事業は、ポートレース公益資金による日本財団の助成金を受けて実施したものである。

### ① 内 容

#### イ. 図書の寄贈・収集

国際理解の深化と友好親善の増進に貢献することを目的に、日本国内において出版社、図書館、企業、大学・研究機関、個人等への提供依頼を経て図書を収集し、寄贈先の教育・研究分野、地域性、蔵書内容等を考慮して策定した「図書寄贈方針」に基づき各大学・研究機関への寄贈図書を選定後、中国の各大学・研究機関へ図書を寄贈した。

a. 図書収集冊数：95,000冊（提供件数：延べ289件）

b. 図書寄贈冊数：63,035冊

[別表（6）平成28年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績表]

#### ロ. 「笹川杯全国大学日本知識大会」の開催

中国の若者の対日理解・関心の深化、寄贈図書の活用促進、日本語教育の振興を目的に、中国の大学の日本語学習者を対象として、日本知識を日本語で競う大会を開催した。

a. 開催日：2016年10月22日（予選）、23日（決勝戦）

b. 場 所：武漢大学、外国語文学学院、報告庁等

c. 参加者：参加106大学（選手各3名／合計318名）

d. 列席者：約500名

e. 結 果

##### （1）団体戦

特等賞：武漢大学

一等賞：中央财经大学、吉林大学珠海学院

二等賞：湖北大学、鄭州昇達経貿管理学院、武漢晴川学院、上海对外经贸大学、山東師範大学、中国人民大学

※成績上位4大学（下線）は副賞として、日本招聘

##### （2）個人戦

優勝1名、二等賞2名、三等賞3名

※優勝～三等賞受賞者は、副賞として日本招聘。



#### ハ. 作文コンクールの開催

##### （イ）「笹川杯作文コンクール」（中国）

中国の若者の対日関心の喚起と対日理解の促進を目的に、人民中国雑誌社との共催により、中国全土の若者を対象として“日本”をテーマに日本語で応募の作文コンクー

ルを開催した。

- a. 実施機関：人民中国雑誌社（作文の募集、審査、広報等）
- b. テーマ：「中日関係と情報発信」「中日友好～若者の視点から～」
- c. 対象者：16歳～45歳の中国人
- d. 言語：日本語
- e. 応募総数：1,611点
- f. 審査結果：優勝4点（副賞：日本招聘）、二等賞2点、三等賞4点、優秀賞10点  
※なお、日中情勢の影響により、共催者である中国青年報社からの申し入れがあったため、中国語版の笹川杯作文コンクールの開催は見送った。

(ロ) 「“本を味わい日本を知る”作文コンクール」（中国）

図書による日本理解の深化と寄贈図書の活用促進を目的に、上海交通大学図書館との共催により、中国の寄贈対象大学の学生を対象に、日本に関する図書の感想文コンクールを開催した。

- a. 実施機関：上海交通大学図書館（作文の募集、審査、広報等）
- b. テーマ：日本に関すること
- c. 対象者：当プロジェクトの図書寄贈対象大学で学ぶ大学生、大学院生
- d. 言語：中国語・日本語
- e. 応募総数：1,600点
- f. 審査結果：優勝2点（副賞：日本招聘）、二等賞4点、三等賞10点

(ハ) 「Panda 杯全日本青年作文コンクール」（日本）

日本の若者の対中関心の喚起と対中理解の促進を目的に、人民中国雑誌社、中国大使館との三者共催により、“中国”をテーマに日本語で応募の作文コンクールを開催した。

- a. 実施機関：人民中国雑誌社（作文の募集、審査、広報等）
- b. テーマ：「@Japan わたしと中国」
- c. 対象者：16歳～35歳の日本人
- d. 言語：日本語
- e. 応募総数：362点
- f. 審査結果：優秀賞10点、入選5点、佳作39点



## ニ. 相互交流プログラムの実施

### (イ) 日本招聘プログラムの実施

日中相互理解の深化と友好交流の促進を目的に、「日本知識大会」優勝者等、「笹川杯作文コンクール」、「“本を味わい日本を知る”作文コンクール」の優勝者等を招聘し、日本の若者等との意見交換、地域住民等との交流、文化体験、訪問見学など広範なプログラムを実施した。

- a. 実施時期：2017年2月22日～3月1日（8日間）
- b. 訪問先：東京都、沖縄県、京都府、大阪府
- c. 招聘者：合計26名
  - (1) 「日本知識大会」関係者19名（学生17名、引率者2名）
  - (2) 「笹川杯作文コンクール」関係者5名（受賞者4名、引率者1名）
  - (3) 「“本を味わい日本を知る”作文コンクール」優勝者2名

### (ロ) 中国訪問プログラムの実施

日中相互理解の深化と友好交流の促進を目的に、「Panda杯全日本青年作文コンクール」優秀賞者等に訪中の機会を提供し、現地の大学生との「討論会」、文化体験、訪問見学、中国外文局での授賞式など広範なプログラムを実施した。

- a. 実施時期：2016年10月29日～11月4日（7日間）
- b. 訪問先：北京市、揚州市、上海市
- c. 訪中者：優秀賞、入選、佳作受賞者、引率者等22名

## ② 事業成果

日本で収集した図書の中国の大学への「図書寄贈」、中国の若者等を対象とした「日本知識大会」、「笹川杯作文コンクール」、「“本を味わい日本を知る”作文コンクール」、日本の若者を対象とした「Panda杯作文コンクール」など広範な事業展開を通じて、日中相互理解と友好交流の促進、日本語教育の振興に貢献すると同時に、国際人材の育成に寄与することができた。

また、国際貢献事業としての本プロジェクトに対する社会的な共感が得られ、個人・企業からの寄附金、出版社からの図書提供等を獲得することができた。

さらに、各事業の成績優秀者等を対象に実施した「日本招聘」或いは「中国訪問」を通じて、日中の若者に直接交流する機会を提供したことにより、中国の若者の対日理解、日本の若者の対中理解の促進、日中友好の深化に寄与することができた。

### 3. 「科学知識の普及・啓発」事業

#### ① 内 容

##### イ. 科学実験データベースの公開

広く世界で活用されている伝承的な実験から最近開発されたユニークな実験まで様々な科学実験事例を収集網羅し、これに実験内容や方法のほか、分野、対象年齢、難易度などの検索項目を設けたデータベースをWebサイト上で広く公開した。

##### (イ) 委託先

兵庫教育大学原体験教育研究会

##### (ロ) 内 容

- a. 新規データの入力と従来のデータの見直し
- b. 検索ワードの追加
- c. 動画の追加
- d. 関連実験のリンクの作成

##### ロ. 地球科学の理解促進

「もしも地球が立方体だったら、地球表面の環境はどのように変わるか」ということを科学的に予測した短編映像を用いた出前講義やサイエンスカフェ等を行った。

- a. 開催件数：16件
- b. 対象者：小学生高学年～高校生、市民等
- c. 参加人数：1,822名
- d. 講師：気象学者等

[別表(7)平成28年度立方体地球出前講義開催一覧表]

##### ハ. 高校生のためのサイエンスメンター制

科学好きな理系高校生の課題研究に対し、その分野の専門家等から学校教育の枠にとらわれない指導を行うサイエンスメンター制度を実施した。

- a. 件数：15組17名

[別表(8)平成28年度サイエンスメンター制度研究一覧表]

- b. 指導方法：メールを主とし、必要に応じて実地指導・電話指導を行った。
- c. 内容：平成28年4月から1年間、それぞれに研究を行い、平成29年3月29日に研究発表会を行った。



## ニ. 生命科学テキスト「人間の生命科学」の制作

本テキストは、若い学生をはじめ広く一般に生命科学の基礎知識を身につけてもらうことを目的に、人間の生命や医療、生活、社会と関わる公益生命学の視点から「人間は社会の中で生きる生命である」というコンセプトのもと、大学等教育機関で活用する新しい教材を制作している。平成28年度は、第1ステージとして各分野専門家14名の執筆による電子テキスト（ePUB）を制作した。次年度は第2ステージとして大学でのテキストを活用した授業試行、テキストWeb版を制作する。

## ホ. 科学隣接領域の研究

自然科学の枠を超えた領域の専門家が集まり、宗教、倫理、アートを切り口に科学研究や研究者について議論と考察を重ね、今後の研究助成のあり方や若手研究者の育成について討議し、講演会・出版などを通して、創造的かつ国際的な若手研究者の育成を目指す。

## ② 事業成果

高度化・複雑化する科学・技術について、「科学実験のデータベース」や科学映像「もしも地球が立方体だったら」を作成・公開し、Web上での公開もしくは出前講義等を実施することにより、誰でも楽しめる科学を広く伝えた。

また、学校教育の枠を超え、専門家（メンター）による科学の指導を行うサイエンスメンター制を実施し、次代の科学者の育成を行った。

なお、新しい事業として、文科系の大学生等を対象とした新しい科学教材「生命科学テキスト」の制作、若手研究者に向けたセミナーに関する研究会を行った。

### 第3 会議等

#### 1. 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第13回) 平成28年5月25日	1. 平成27年度事業報告及び決算報告書の承認に関する件 2. 評議員選定委員会運営細則の一部改正に関する件 3. 第6回評議員会の開催に関する件	全会一致で承認又は可決
(第14回) 平成28年6月10日	1. 代表理事及び業務執行理事の選定に関する件 2. 評議員及び監事の退職慰労金の支給に関する件 3. 顧問の選任に関する件 4. 商議員の選任に関する件	全会一致で可決
(第15回) 平成28年11月30日	1. 平成28年度事業計画および収支予算の変更に関する件 2. 公益目的事業の変更認定に関する件 3. サイエンスメンター事業委員会の設置および規程の制定に関する件 4. 育児・介護休業等に関する規程の一部改正に関する件	全会一致で可決
(第16回) 平成29年3月17日	1. 平成29年度事業計画及び収支予算の承認に関する件 2. 寄附金等取扱規程の制定に関する件 3. 商議員の選任に関する件	全会一致で承認又は可決

役員の名簿については【別表(9)】のとおり

#### 2. 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第6回) 平成28年6月10日	1. 平成27年度決算報告書の承認に関する件 2. 理事の選任に関する件 3. 監事の選任に関する件	全会一致で承認又は可決

評議員の名簿については【別表(10)】のとおり

### 3. 各種委員会

#### ① 評議員選定委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第1回) 平成28年4月12日	1. 評議員の選任について	1. 承認

#### ② 笹川科学研究助成事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第59回) 平成28年6月27日	1. 平成29年度笹川科学研究助成募集要項等の策定について 2. 笹川科学研究助成の新制度について	1. 承認 2. 承認
(第60回) 平成28年11月30日	1. 平成29年度笹川科学研究助成 選考方針の策定について (1) 平成29年度笹川科学研究助成「学術研究部門」選考方針の策定について (2) 平成29年度笹川科学研究助成「実践研究部門」選考方針の策定について 2. 笹川科学研究助成に関する覚書について	1. 承認 2. 承認
(第61回) 平成29年2月17日	1. 平成29年度笹川科学研究助成の選考結果の確認と振り返り (1) 選考結果について (2) 総評について 2. 平成29年度海外発表促進助成の募集および平成28年度事業実施状況について 3. その他 (1) 間接経費について (2) 指定校制について (3) 委員構成について	1. 確認 2. 承認 3. 確認

#### ③ 笹川科学研究助成領域別選考委員会

領 域	開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
数物・工学系	平成28年12月2日	平成29年度笹川科学研究助成の選考細則の策定について	承認
化学系	〃 12月8日		
生物(A)系	〃 12月7日		
生物(B)系	〃 12月13日		
複合系	〃 12月7日		
海洋・船舶科学系	〃 12月20日		
実践系	〃 12月16日		



領 域	開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
人文・社会系	平成 29 年 1 月 23 日	平成 29 年度笹川科学研究助成の申請課題の選考について	承認
実践系	〃 1 月 23 日		
人文・社会系	〃 3 月 16 日	平成 28 年度笹川科学研究助成に係る完了報告書の評価及び笹川科学研究奨励賞の選出について	承認
数物・工学系	〃 3 月 6 日		
化学系	〃 2 月 27 日		
生物（A）系	〃 3 月 8 日		
生物（B）系	〃 3 月 10 日		
複合系	〃 3 月 15 日		
海洋・船舶科学系	〃 3 月 14 日		
実践系	〃 3 月 28 日		

④ サイエンスメンター事業委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
(第 1 回) 平成 29 年 3 月 2 日	1. 平成 29 年度サイエンスメンター事業について 2. 平成 29 年度研究費とメンター謝金に係る件について 3. 発表会に係る件について	1. 承認 2. 承認 3. 承認

4. その他重要事項

① 日本財団

年月日	内容
平成 28 年 4 月 1 日	日本財団と 2016 年度事業について助成契約を締結した。 「海洋・船舶科学研究助成」「科学振興のための研究助成と研究交流」「教育・研究図書有効活用プロジェクトの実施」「基盤整備」(海洋・公益)
平成 28 年 12 月 19 日	2016 年度における笹川科学活性化基金の一部取り崩しの承認を受けた。

② 内閣府

年月日	内容
平成 29 年 3 月 22 日	内閣府より公益目的事業内容の変更認定を受けた。

平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
1	人文・社会	土取 俊輝	神戸大学大学院国際文化学研究科文化相関専攻	博士後期課程1年	「限界集落」の現在の姿を見る有機的モデルの構築-新潟県佐渡市の一村における集中的調査にもとづいて	600,000
2	人文・社会	吉元 菜々子	首都大学東京大学院人文科学研究科	博士後期課程3年	先住民運動とメディア・ネットにおけるグルン語歌謡・映画に関する人類学的研究	600,000
3	人文・社会	高木 麻紀子	東京藝術大学大学院	専門研究員	カストン・フェビュスの『狩猟の書』後期写本の挿絵研究-15世紀後半のフランドルにおける受容を中心に	600,000
4	人文・社会	玉水 玲央	早稲田大学大学院政治学研究科政治学専攻	博士後期課程1年	軍事同盟の崩壊カオスムとしての「中和政策」-1970年代から1980年代のANZUS盟邦ニュージランドの対米外交と日米同盟の将来	550,000
5	人文・社会	峪口 有香子	徳島大学大学院先端技術科学教育部	博士後期課程1年	『瀬戸内海言語図巻』デジタル・カイブの構築に関する研究	600,000
6	人文・社会	斎藤 敬太	首都大学東京大学院人文科学研究科人間科学専攻	博士後期課程2年	東北地方でくらす外国人住民の方言理解問題解決を目指して-外国人住民向け「生活で役立つ方言集」の作成-	750,000
7	人文・社会	西田 彰一	総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻	博士後期課程3年	「誓の御社」設置運動の展開-笈克彦と一笑会による明治維新の顕彰について-	600,000
8	人文・社会	谷口 友梨	大阪市立大学大学院文学研究科人間行動学専攻	博士後期課程3年	量刑判断における潜在的推論の影響：事件の発生時期に着目して	140,000
9	人文・社会	阿部 美香	同志社大学	非常勤講師	江戸と東京における風景の変化と連続-一名所案内記に表われた名所観の比較とフィールドワークからの考察-	600,000
10	人文・社会	小柏 典華	東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻	博士課程3年	比叡山坂本里坊滋賀院門跡における建造物の変遷について	500,000
11	人文・社会	森下 佳菜	日本女子大学大学院人間社会研究科相関文化論専攻	博士後期課程5年	十八世紀京都画壇における禅宗寺院の復興運動と芸術活動に関する研究-禅僧による着賛画、若冲画を端緒として-	550,000
12	人文・社会	三角 菜緒	九州国立博物館博物館科学課	アシエイトフェロー	近世日本における領域の違いを越えた河川交通インフラの運営システムについての研究	300,000
13	人文・社会	呉 永鎬	公益財団法人世界人権問題センター	専任研究員	地方教育行政と外国人学校との関係およびその可能性に関する史的研究-1949年~66年における名古屋市立朝鮮学校を事例に	400,000
14	人文・社会	原 将也	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻	博士課程5年	現代アフリカの多民族農村における地域社会の再構築-ホスト社会に対する移住者の関わりに着目して	750,000
15	人文・社会	佐伯 綾那	大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター	研究員	アノ・コム社が描くアルクス1世の福祉政策-ヨハネス2世の修道院運営を意識して-	350,000
16	人文・社会	茅根 由佳	京都大学東南アジア研究所	連携研究員	新興民主主義国インドネシアにおける経済ナショナリズムの台頭 エネルギー政策の事例から	600,000
17	人文・社会	小松 諒	東北芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術文化専攻	修士課程2年	「狩猟（駆除）における「知」の継承」	343,832
18	人文・社会	吉野 亨	國學院大学大学院	特別研究員	北野天満宮瑞饋祭を支える人々のエスノグラフィ-近現代における地域と祭礼の変化を焦点に-	382,376
19	人文・社会	劉 菲菲	名古屋大学大学院文学研究科	博士研究員	都賀庭鐘読本の漢籍典拠の解明-自筆読書筆記『過目抄』を手がかりに-	700,000
20	人文・社会	松本 悠子	慶應義塾大学大学院文学研究科美学美術史学専攻	博士課程4年	ルネサンスのシエナにおける彩色テラコッタ彫刻研究-フランチェスコ・デ・ジ・ヨルジヨとジヤコモ・コツァレツリの工房を中心に-	850,000
21	人文・社会	松寄 英也	上智大学総合グローバル学部	ポストドクトラル研究員	ソ連解体後の下位地域における領域的自治の発現に関する研究-沿トニエストル、クリミア、南シチリアを事例に-	700,000
22	人文・社会	上野 正弥	慶應義塾大学総合政策学部	非常勤講師	中国共産党のキリスト教管理政策	450,000
23	人文・社会	井上 貴恵	東京大学大学院人文社会科学系研究科アジア文化専攻	博士課程3年	中世スフィズム思想史から見たイラン・スフィズムの影響と再評価に関する研究	500,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
24	人文・社会	小川 真如	早稲田大学大学院人間科学研究科	博士後期課程 3年	二毛作地帯における新規需要米生産の存立構造	600,000
25	人文・社会	須藤 茉衣子	津田塾大学大学院国際関係学研究所	博士後期課程 4年	東日本大震災直後の保育施設での「保護者引き渡し」に関する検討と、二次災害防止への保育者の認識調査：ヒアリングと質問票による横断研究	850,000
26	人文・社会	川崎 瑞穂	国立音楽大学	助手	関東地方の神楽囃子《テケツツ》の分布研究—東北地方・中部地方の里神楽・民俗舞楽を中心に—	550,000
27	人文・社会	宇佐美 智之	総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻	博士後期課程 3年	ウズベキスタン・サマルカンド所在カフカザ遺跡のソグド時代末期宮殿跡の調査：中央アジア・シルクロードにおけるソグド都市の研究	646,357
28	人文・社会	黄 欣悦	東京大学大学院学際情報学府	博士課程4年	外国人を対象とする防災教育のあり方—首都直下地震想定地域に在住する中国人を対象に—	230,000
29	人文・社会	石川 久美子	武蔵大学総合研究所	奨励研究員	歌が語る歴史—歌謡から読み解く『古事記』—	550,000
30	人文・社会	仲辻 真帆	東京藝術大学大学院音楽研究科音楽文化学専攻	博士後期課程 3年	東京音楽学校本科作曲部の初期卒業生に関する研究—柏木俊夫と渡鏡子の自筆史料調査から—	330,000
31	人文・社会	小泉 優莉菜	神奈川大学大学院歴史民俗学研究所	博士後期課程 3年	キリシタン弾圧期における宣教師の書簡に関する研究—潜伏下の宣教師は日本をどう見たか—	900,000
32	人文・社会	荒 友里子	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター	特定研究員	ユーラシア草原地帯（カザフスタン・ロシア）における初期金属生産関連遺跡・遺物の基礎的研究	450,000
33	人文・社会	Begmatov Alisher	京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻	博士課程1年	中央アジア出土ソグド文字資料の解読	700,000
34	人文・社会	阿久根 晋	京都大学大学院人間・環境学研究科共生文明学専攻	博士後期課程 3年	17世紀中後期の「イェズ会日本管区年報」の成立・内容・史的性質に関する総合的研究—アジア海域における通航状況の検討を踏まえて—	750,000
35	人文・社会	孫 昊	同志社大学大学院文化情報学研究科	博士後期課程 3年	川端康成の少女小説にまつわるゴーストライター問題の解明	550,000
36	人文・社会	澤田 唯人	慶應義塾大学大学院社会学研究科社会学専攻	博士後期課程 5年	「境界性パーソナリティ障害」からの「回復」の軌跡に関する社会学的研究—「元」当事者になりつつある方への継続的インタビュー調査を通じて—	550,000
37	人文・社会	于 ヲ	立命館大学経営学部	助教	革新的リーダーが高業績の会社を起こす：組織的な要素の解明	600,000
38	人文・社会	姚 瑶	筑波大学大学院人間総合科学研究科世界文化遺産学専攻	博士後期課程 4年	唐代における中国の仏教美術に関する研究—河南省洛陽市の龍門石窟を中心として—	450,000
39	人文・社会	泉 直亮	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	特任研究員	東アフリカ農村地域の内発的発展：豪農による経済活動の新展開に注目して	800,000
40	人文・社会	山本 明尚	東京藝術大学大学院音楽研究科音楽文化学専攻	修士課程2年	1910年代モスクにおける前衛音楽家の創作語法—先行者との「影響」関係を巡る資料面からの考察—	691,399
41	人文・社会	越懸澤 麻衣	東京藝術大学音楽学部楽理科	教育研究助手	明治期の横浜外国人居留地における洋楽受容—ドレーン商会の活動を中心に—	490,000
42	人文・社会	宮本 明子	東京工業大学環境・社会理工学院	助教	里見とんの映画界への関与の実態調査・研究	437,787
43	数物・工学	林 偉偉	早稲田大学創造理工学部国際教育センター	准教授	鋼トラス橋の崩壊解析及びリダンダンジーに関する研究	700,000
44	数物・工学	沖 宗一郎	大阪大学大学院基礎工学研究科	研究員	超低消費電力ステップアップの創成に向けた純スピン流情報書き込み技術の創成	1,000,000
45	数物・工学	于 凱鴻	東北大学大学院医工学研究科医工学専攻	産学官連携研究員（ポスドク）	心筋焼灼中温度過度上昇に適用する新しい冷却手法—先端振動カテーテルの開発	600,000
46	数物・工学	川瀬 みなみ	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科	博士後期課程 2年	航路標識（灯台）の維持保全に関する調査研究—調査・診断から補修・補強まで—	650,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

(単位：円)

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
47	数物・工学	前田 孝雄	中央大学	助教	跳躍移動機構を有する天体表面および火山・災害地における不整地移動探査ロボット	660,000
48	数物・工学	劉 奇明	埼玉大学大学院理工学研究科	博士研究員	塗布法による高効率 Si・ペロブスカイト系モリブデン多接合太陽電池の開発	600,000
49	数物・工学	白水 元	熊本大学大学院自然科学研究科環境共生工学専攻	博士後期課程3年	ナリオン動態による底質かさ密度増加効果の海浜地形変化への影響	790,000
50	数物・工学	安 子	東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻	特任助教	片麻痺患者の起立動作における筋活動-構造の同定	680,000
51	数物・工学	野村 美生	広島大学大学院理学研究科数理分子生命理学専攻	博士前期課程1年	生物のように運動様相を変える自己駆動モーター	570,000
52	数物・工学	星野 志穂里	埼玉大学大学院理工学研究科物理機能系専攻	博士前期課程2年	高エネルギー宇宙ニュートリノ事象から探る低エネルギー領域における新物理	420,000
53	数物・工学	坂田 茉実	横浜国立大学大学院工学府物理情報工学専攻	博士前期課程2年	転倒リスクの“気づき”を与える機能評価法：仮想壁モデルによる立位機能評価インデックスの提案	700,000
54	数物・工学	星 裕介	東京大学生産技術研究所	講師	カルコゲナイト系層状物質を利用したファンデルワールスヘテロ構造太陽電池の作製と光学特性	650,000
55	数物・工学	守谷(森棟) せいり	中部大学工学部応用化学科	助教	高放熱性低熱膨張ポリイミドナノ複合膜の創製	800,000
56	数物・工学	梁 正樹	埼玉大学理学部物理学科	博士研究員	非可換幾何学に基づくヒッグス模型の湯川相互作用の起源の探究	436,670
57	数物・工学	西村 大	千葉工業大学大学院工学研究科機械サイエンス専攻	博士前期課程2年	酸素活量の影響を考慮した Cu-Ag 合金融体の高精度表面張力測定	800,000
58	数物・工学	高橋 寛貴	山形大学大学院理工学研究科物質化学工学専攻	博士後期課程1年	層状バナジウム酸トリウム系高イオン伝導材料の創製とトリウムイオン伝導メカニズムの解明	620,000
59	数物・工学	三田 明輝	富山大学大学院理工学教育部新エネルギー科学専攻	博士課程3年	非対称暗黒物質と標準的暗黒物質の峻別方法に関する理論研究	650,000
60	数物・工学	相澤 啓仁	神奈川大学工学部物理学教室	特別助教	擬一次元有機導体に対する有効模型の導出と超伝導の解析	660,000
61	数物・工学	五味 良太	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	助教	全ゲル解析を取り入れた河川水中における薬剤耐性大腸菌の存在実態の解明	770,000
62	数物・工学	中原 聡美	総合研究大学院大学物理科学研究科宇宙科学専攻	博士課程4年	超巨大ブラックホール直接撮像のための気球搭載型電波望遠鏡用高精度指向制御装置の開発	757,426
63	数物・工学	重中 茜	茨城大学大学院理工学研究科理学専攻	修士課程2年	次世代ガンマ線天文台 CTA の小口径望遠鏡用カメラにおける波形記録回路 TARGET の時間応答特性およびカメラモジュールの動作評価	583,200
64	数物・工学	塚田 千恵	日本原子力研究開発機構	博士研究員	新規 Cs 吸着剤を目指した液中プラズマ法で作製した金ナノ粒子表面上の Cs 吸着状態の解明	640,000
65	数物・工学	中島 悠貴	東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻	修士課程1年	実験室に地球最深部の超高压高温環境を再現する新しい実験装置の開発	564,547
66	数物・工学	山内 真梨江	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程2年	分子シミュレーションによる光捕集アンテナの自己組織化過程の解明	586,394
67	数物・工学	小谷野 由紀	千葉大学大学院理学研究科	博士後期課程2年	系の対称性を破って動き出す自己駆動粒子	490,000
68	数物・工学	Zhang Xiaobin	北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科	研究員	ナノギャップ電極を持つ TEM 観察用試料台の開発による2次元ナノ物質の電気伝導特性の観測	490,000
69	数物・工学	荊 海蓮	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻	博士後期課程2年	波力エネルギー応用のための高温超電導バルクリニア発電機に関する研究	690,000
70	数物・工学	兼橋 真二	東京農工大学大学院工学府応用化学専攻	特任助教	地球温暖化抑制を目的とした革新的二酸化炭素ナノポンジ分離膜の創製	690,000
71	数物・工学	尾田 颯太郎	同志社大学大学院生命医科学研究科医工学医情報学専攻	博士前期課程2年	非平衡ゆらぎが創り出す局在化パターン：振動板上での混雑物体の動的自己組織化	500,000
72	数物・工学	下田 絵里子	東京大学大学院新領域創成科学研究科環境システム学専攻	博士課程3年	超臨界水酸化反応における多段階供給によるラジカル反応制御の検討	470,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

(単位：円)

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
73	数物・工学	諏訪 秀磨	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻	助教	一様分布列を用いたマルコフ連鎖モンテカルロ法の開発	690,000
74	数物・工学	山崎 智也	北海道大学低温科学研究所	学術研究員	フルイド反応 TEM を用いたナノバク質結晶化過程1分子“その場”観察	880,000
75	数物・工学	伊藤 弘明	大阪大学大学院工学研究科	特任研究員	生体高分子溶液のマテリアル特性から再構築する人工細胞の可塑・可逆変形	700,000
76	化学	桶谷 龍成	京都大学大学院人間・環境学研究科相関環境学専攻	博士後期課程1年	有機分子性結晶を用いた水素ガスの高密度貯蔵に関する理論的および実験的研究	700,000
77	化学	AFIFA AYU KOESOEMA	東京工業大学大学院生命理工学院生命理工学コース	修士課程2年	アルコール脱水素酵素の立体選択性の逆転現象：有機合成への応用と分子認識に関する基礎研究	700,000
78	化学	松川 裕太	名古屋工業大学大学院工学研究科物質工学専攻	博士後期課程1年	環境調和型新規リソ系有機酸化触媒の創製	800,000
79	化学	Syed Rahin Ahmed	静岡大学グリーン科学技術研究所	研究員	キラル蛍光カーボンナノねじれ型ポリオンと銀ナノ粒子を用いたインフルエンザウイルス検出法の開発	700,000
80	化学	稲川 有徳	東京工業大学大学院理工学研究科化学専攻	博士後期課程2年	ドープ氷中に存在するナノ～マイクロ構造における氷/液相界面物性の解明と計測・分離法への展開	900,000
81	化学	奥野 将成	筑波大学数理物質系化学域	助教	ペテログラフ検出振動和周波発生分光法による界面超分子系の in situ キラリティ測定	650,000
82	化学	黒木 菜保子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻	博士後期課程1年	イオン液体中の遷移金属錯体ソルバトクロミズム発現機構解明のための第一原理分子シミュレーション：有効フラグメントポテンシャル理論の応用	600,000
83	化学	野口 広貴	熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻	博士後期課程3年	アミノ酸をキニットとするキラル配向性分子ゲルの不斉識別能評価	700,000
84	化学	川尻 貴大	岐阜薬科大学大学院薬学研究科	博士課程1年	ステンレスボールの衝突エネルギーを利用したメカケミカル反応	600,000
85	化学	野田 祐史	山口大学大学院理工学研究科	博士後期課程2年	鉄触媒によるひずみのない炭素-炭素単結合開裂反応開発	650,000
86	化学	道堯 智裕	大阪大学大学院理学研究科高分子科学専攻	博士課程2年	ポリマーの分子認識を基盤とした選択的ホルメス反応系の構築：水溶性高分子を利用した単糖の選択的合成	650,000
87	化学	Bharat Kumar	東京理科大学理学部応用化学科	博士研究員	金属ナノクラスターの精密合成技術を駆使した高活性白金触媒の創製	600,000
88	化学	堀内 新之介	長崎大学大学院工学研究科物質科学部門	助教	水素結合性カプセルへの発光性金属錯体の非平衡包接と発光挙動の解明	680,000
89	化学	田中 秀則	高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門	特任助教	海藻ヒトエグサに含まれる生物活性硫酸化多糖の化学合成と構造活性相関研究	600,000
90	化学	坂口 育美	富山大学大学院医学薬学教育部薬科学専攻	博士後期課程2年	生体分子の相互作用が検出可能な架橋ヘリカルペプチドチップの開発	600,000
91	化学	飯島 淳	日本大学医学部一般教育学系化学分野	助教	弱い分子間相互作用を利用するポリマーの選択的単離とキラリティ発現機構の解明	650,000
92	化学	林 海生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用生命科学専攻	博士後期課程2年	アコガイトの液性生体防御因子の性状と機能に関する研究	680,000
93	化学	松井 秀介	信州大学大学院総合工学系研究科生命機能・ファイバー工学専攻	博士課程1年	散乱法と顕微鏡法を駆使した自律駆動ゲル微粒子の集集体制御メカニズムの検討	600,000
94	化学	田制 侑悟	東京農工大学工学部	産学官連携研究員	NMR を用いたマイクロ波加熱機構の解明とそれを利用した合成反応の開発	600,000
95	化学	一刀 かおり	東北大学大学院生命科学系研究科	助教	定量的 STD-NMR を用いたバンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌に対する創薬研究	900,000
96	化学	古場 百合恵	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命科学専攻	博士後期課程2年	キラル環状置換アミノ酸よりなるペプチドの創製およびその二次構造の解明	650,000
97	化学	浅見 秀和	埼玉工業大学大学院工学研究科応用化学専攻	博士後期課程2年	カルボニル化クロスリンク反応を用いた新規四員環合成法の開発	750,000
98	化学	住井 裕司	名古屋工業大学大学院工学研究科	助教	偽エナンチオマーを用いた3'-フルオロリボシド類の新規光学分割方法の開発	800,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
99	化学	花屋 賢悟	慶應義塾大学薬学部有機薬化学講座	助教	刺激応答性リカーの創製に向けたアミノホン酸エステル分子内環化反応の開発	600,000
100	化学	金澤 宏樹	上智大学大学院理工学研究科理工学専攻	博士後期課程2年	真核生物リボソームRNAを標的とした原虫・真菌感染症および遺伝子疾患治療薬のStructure-Based Design	600,000
101	化学	小西 成樹	北里大学大学院薬学研究科薬科学専攻	博士後期課程1年	フローパッチ式集積化によるC28位結合型トリルペノイド糖ノンの合成と位置選択的糖アシル化の検討	620,000
102	化学	宮本 昂明	奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科物質創成科学専攻	博士後期課程3年	多量化タパク質を利用した人工タパク質ゲジの新規構築法の開発	680,000
103	化学	Petrus Yesaya Samori	山形大学大学院理工学研究科バイオ工学専攻	博士後期課程2年	非水溶媒中でのファルシルニリン酸合成酵素によるイブレイドの合成	600,000
104	化学	阿久根 陽子	横浜国立大学大学院環境情報学府環境生命学専攻	博士後期課程3年	蒸気により色調変化するペイボクロソム能に有機色素の末端置換基が及ぼす効果	800,000
105	化学	菊川 雄司	金沢大学理工研究域物質化学系	助教	種々の金属構造を取り囲むパナジウム-酸素リンゲのホスト特性	800,000
106	化学	山本 哲也	東京電機大学工学部環境化学科	助教	糖類の直接的かつ高立体選択的なC-グリコシ化反応を触媒するメチンケル錯体の開発	700,000
107	化学	山田 美穂子	大阪大学大学院理学研究科化学専攻	特任助教	湾曲型コルネレンの固体状態における動的挙動の観測と制御	1,000,000
108	化学	伊藤 昌輝	大阪市立大学大学院理学研究科物質分子系専攻	博士後期課程3年	インジウム化合物を配位子として利用した鉄触媒によるニトリル化合物の新奇選択的アシル化反応の開発	620,000
109	化学	今任 景一	早稲田大学	助教	可逆的な化学反応に基づく繰り返し駆動可能な応力検知材料の開発	600,000
110	化学	安慶名 麻華	琉球大学大学院理工学研究科海洋自然科学専攻	博士前期課程2年	ビスジミン銅(I)錯体の光励起イナキスの理論的解明	498,190
111	化学	小野 公輔	東京理科大学理学部化学科	助教	8の字型分子触媒を利用した高分子鎖間の反応制御	680,000
112	化学	丸橋 和希	神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻	修士課程2年	つるまき状分子不斉化合物の速度論的光学分割	720,000
113	化学	板岡 加恵	山口大学大学院創成科学研究科化学系専攻	学術研究員	シリル系有機硫黄電極を用いた難燃性・高寿命リチウム硫黄二次電池の開発	750,000
114	化学	桑原 有紀	産業技術総合研究所	研究員	プローブ顕微鏡によるカーボンナチューブの電気的性質分離法の確立	650,000
115	化学	小野 巧	東北大学大学院工学研究科附属超臨界溶媒工学研究センター	教育研究支援者	分子動力学法による高温高压水-アルコール系の局所およびマクロ物性解析	580,000
116	化学	亀渕 萌	東京理科大学理学部第一部化学科	助教	水素イオンの流れを利用した透明発光フィルム発光色制御	480,000
117	化学	川良 健祐	九州大学大学院薬学府創薬科学専攻	博士後期課程3年	DNAのB→Z構造遷移を誘起する低分子化合物の開発と遺伝子発現制御への展開	630,000
118	生物	蒲池 史卓	東京理科大学理工学部応用生物科学科	嘱託助教	癌微小環境におけるサイトカインIL-33の活性化機構の解明	900,000
119	生物	乗本 裕明	理化学研究所	基礎科学特別研究員	睡眠時における長期抑圧誘導メカニズムの解明	900,000
120	生物	駱 予倩	帝京大学医療技術学部臨床検査学科	研究員	不全角化細胞において異常に残存した核DNAが乾癬の病態に与える影響の解明	550,000
121	生物	清水 隆之	東京工業大学大学院生命理工学研究科生体システム専攻	博士課程3年	生体機能を制御する新物質硫化水素の細胞内シグナル伝達の分子機構	480,000
122	生物	吉田 悠太	九州大学大学院生物資源環境科学府資源生物科学専攻	修士課程2年	コリリにおけるうま味の相乗効果とうま味受容体機能の解明	770,000
123	生物	多田 葉瑠	立教大学理学部生命理学科	ポストドクトラルフェロー	生殖質依存的なPGC形成における分泌性シグナル因子の必要性	1,000,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
124	生物	永吉 佑子	九州大学大学院医学研究院基礎医学部門細菌学分野	技術補佐員	好熱性繊維状ファジの複製開始因子の同定とその複製領域を用いたバクテリオファージの開発	490,000
125	生物	長澤 裕哉	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門寒地酪農衛生ユニット	研究員	ウシ鼻腔粘膜中のM細胞を介した黄色ブドウ球菌抗原の感作機構の解明	600,000
126	生物	中山 史葉	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻	博士後期課程1年	虫害はカフェイン合成をどのように誘導するか	900,000
127	生物	申 惠蓮	創価大学大学院工学研究科生命情報工学専攻	博士後期課程2年	一次視覚大脳皮質における視覚剥奪による神経系細胞の増殖と分化への影響	680,000
128	生物	上手 麻希	徳島大学生物資源産業界学部	学術研究員	緑濃菌ゲノムに隠されている遺伝子の生物学的意義	500,000
129	生物	高橋 重一	東洋大学生命科学部	助教	非光変換型水溶性クロフィル結合タンパク質のクロフィル結合および識別機構の解明	600,000
130	生物	齋藤 僚	立命館大学薬学部	助教	小胞体ストレスによる神経突起伸長抑制機序の解析	490,000
131	生物	中井 遼介	名古屋大学大学院生命農学研究科応用分子生命科学専攻	博士前期課程2年	RNA-seqとRNAiから迫るホルモンシグナル合成酵素の特定	740,000
132	生物	善方 文太郎	大阪医科大学医学部生命科学講座生理学教室	助教	テストステロンによるフェロモン応答神経回路の調節	730,000
133	生物	村中 勇人	金沢大学がん進展制御研究所腫瘍分子生物学	研究員	がん抑制遺伝子Rbによる脂肪酸の質の制御機構及びその役割の解明	700,000
134	生物	白土 玄	国立遺伝学研究所	博士研究員	余剰中心体形成の視点から捉える新規発癌メカニズムの探求	600,000
135	生物	木島 真理恵	東京理科大学大学院生命科学研究科生命科学専攻	博士後期課程1年	リコヒストンH1によるクマリン構造変化と細胞柔軟性への関与	340,000
136	生物	久保 文香	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士課程1年	イネにおける葉脈パターン形成の制御機構の解明	690,000
137	生物	佐藤 恵太	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	助教	光受容タンパク質オプシンにおけるレチナルとシステインの共役付加反応をもたらすメカニズムの解明とその応用	770,000
138	生物	向井 理紗	徳島文理大学香川薬学部	博士研究員	HTLV-1による宿主免疫応答オートファジー-細胞死の回避メカニズムの解析	765,628
139	生物	佐野 有希	岐阜大学大学院連合獣医学研究科獣医学専攻	博士課程2年	シアンハムスターにおける低温ショックタンパク質の冬眠時特異的な発現調節	530,000
140	生物	内原 脩貴	慶應義塾大学大学院薬学研究科衛生化学講座	博士前期課程2年	骨格筋をターゲットとしたうつ病予防・治療の可能性	556,536
141	生物	川畑 伊知郎	東北大学大学院薬学研究科薬理学分野	特任助教	アグニン細胞骨格制御因子V-1/CPタンパク質相互作用によるトバミン作動性神経の保護・活性化促進機構の解明	900,000
142	生物	東海 彰太	鳥取大学大学院連合農学研究科生物資源科学専攻	博士後期課程1年	機能ペプチドの生産に利用可能な酵素触媒の開発：エリキ由来アミノプロテアーゼの機能未知領域の構造置換から導きだされる新奇機能	630,000
143	生物	坂上 弘明	国際医療福祉大学薬学部	助教	白内障の病態解明を指向したD-アミノ酸含有タンパク質の新規合成方法の開発	540,000
144	生物	末永 昂大	静岡大学大学院総合科学技術研究科理学専攻	修士課程2年	ニトリート異種間キメラを用いたラットES細胞・肝前駆細胞からの細胞分化の解析	770,000
145	生物	松田 幸樹	国立国際医療センター研究所難治性ウイルス感染症研究部	研究員	膜流動性の変化によるHIV-1侵入メカニズムの解明及び宿主細胞膜流動性を標的とした新規抗ウイルス薬の探索	700,000
146	生物	瀬川 良佑	東北大学大学院薬学研究科生活習慣病治療薬学分野	助手	皮膚で恒常的に発現するShort form thymic stromal lymphopoietinの産生制御機構の解明	770,000
147	生物	安達 健朗	長崎国際大学薬学部薬学科	博士研究員	黄色ブドウ球菌における新規糖タンパク質ならびに糖修飾機構に関する研究	393,985

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
148	生物	Vo Thi Thanh The (Nicole Vo)	京都市芸繊維大学大学院工芸科学研究科生命物質科学専攻	博士後期課程3年	DNA複製、光受容細胞の分化及びメラニク腫瘍形成におけるシグナル伝達分子MAPK10とヘテロ多量糖鎖糖質の新規機能	550,000
149	生物	森永 涼介	岐阜大学大学院連合獣医学研究科獣医学専攻	博士課程2年	低酸素環境下での延髄呼吸中枢の呼吸調節におけるセロトニンの役割	770,000
150	生物	山岸 弦記	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻	博士課程3年	外温性羊膜類のエネキター代謝機構解明：ニホンヤモリの代謝制御因子が肝臓で示す遺伝子発現の解析	890,000
151	生物	武藤 麻未	北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座	専門研究員	気道、生殖器の粘膜上皮におけるM細胞の探索と分化機構の解析	680,000
152	生物	高木 桃子	愛媛大学大学院連合農学研究科生物資源利用学専攻（配属：香川大学）	博士課程1年	植物vs病原菌の攻防メカニズムに関する研究—植物免疫MAPキナーゼ経路の欠損による防御反応活性化を切り口として—	650,000
153	生物	鶴川 真実	徳島大学大学院医歯薬学研究部薬物動態制御学分野	特任助教	PEG含有化粧品使用による抗PEG抗体産生とPEG化製剤の体内動態への影響	600,000
154	生物	妹尾 奈波	静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府食品栄養科学専攻	博士後期課程1年	骨格筋におけるリジ質多様性の形成機構と生物学的意義	1,000,000
155	生物	菅原 京加	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻	博士後期課程1年	神経芽腫細胞Neuro2aの神経分化におけるヒトトロネチンの作用機構	650,000
156	生物	門岡 千尋	鹿児島大学大学院農学研究科生物資源化学専攻	修士課程2年	焼酎麹菌のクエン酸高生産機構の鍵となるクエン酸輸送体の機能解明	380,000
157	生物	王 暉	静岡大学大学院自然科学系教育部バイオサイエンス専攻	博士課程2年	遺伝子変異メカニズムを用いたプロテオソーム膜受容体(mPR)の機能解析	500,000
158	生物	今井 裕之	岩手大学大学院連合農学研究科寒冷圏生命システム学専攻	博士後期課程2年	HY5プロモーター機能解析から明らかにする青色光受容体クリプトクロムによる植物の低温応答制御機構の解明	580,000
159	生物	安達 健	神奈川大学理学部生物科学科	特別助教	RNA修飾による繊毛形態の多様化	770,000
160	生物	小野寺 勇太	近畿大学高度先端総合医療センター再生医療部	助手	TGFβ-activated kinase1(TAK1)抑制によるiPS細胞作成効率の改善と未分化維持培養系の新規開発	650,000
161	生物	西田 暁史	東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻	博士後期課程3年	微生物マトの形成過程での種間・種内相互作用の解明	530,000
162	生物	太田 考陽	静岡大学大学院総合科学技術研究科理学専攻	修士課程1年	脊椎動物における肝臓構築の多様性の解析とその制御機構の分子基盤の解明	800,000
163	生物	山川 智子	大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻	助教	小胞体調節因子Pecanexを介した発生ステージ依存的なシグナル伝達の制御に関する研究	880,000
164	生物	佐々木 駿	山形大学大学院理工学研究科	博士前期課程1年	草本植物の分布限界集団における繁殖生態学的研究	720,000
165	生物	宮下 洋平	北海道大学大学院水産科学院海洋生物資源科学専攻	博士後期課程2年	水生植物ヒソを用いた水質浄化およびアコ防除	570,000
166	生物	小倉 匡俊	北里大学獣医学部動物資源科学科動物行動学研究室	助教	コアラのユーカリ選好性から見る共進化史についての実験的研究	680,000
167	生物	大沼 亮	国立遺伝学研究所細胞遺伝研究系共生細胞進化研究部門	博士研究員	渦鞭毛藻Nusuttodinium poecilochroumにおける盗葉緑体維持・消化機構の解明	630,000
168	生物	奥崎 穰	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	専門研究員	植生の違いが駆動する分解者と捕食者の体サイズ進化：落葉、ミズ、ササによる実証	700,000
169	生物	Morteza Mahmoudi Saber	東京大学大学院理学系研究科	博士後期課程3年	ヒトゲノムにおけるダウン症候群DSCR4遺伝子の機能に関する研究	470,000
170	生物	國嶋 幹子	神戸大学大学院農学研究科生命機能科学専攻	博士後期課程3年	植物の新規ストレス応答誘導因子2-ヘキサールの機能の解明	570,000



## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
171	生物	松井 英明	鹿児島大学大学院連合農学研究科	博士課程1年	微細藻類 <i>Nannochloropsis oculata</i> の各増殖フェーズにおける細胞の状態が及ぼす生理学的影響	690,000
172	生物	木村 ひかり	首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻	博士前期課程2年	被食された根の被食部位と非被食部位では、成長様式が変化するのか?	121,944
173	生物	酒井 理	京都大学大学院理学研究科生物科学専攻	博士後期課程2年	個性の多様性創出メカニズム: クローンマリを用いた実証的研究	660,000
174	生物	羽尾 周平	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物圏資源科学専攻	博士後期課程3年	トマトの雌蕊形成を制御する新規遺伝子の解析	705,874
175	生物	山内 瑞葉	九州大学大学院生物資源環境科学府環境農学専攻	修士課程2年	UV-C 照射による収穫後果実の殺菌と機能性向上	544,146
176	生物	伊藤 睦実	首都大学東京大学院理工学研究科生命科学専攻	修士課程2年	メチルの特異な葉食行動: 葉の糖度と総フェノール濃度の影響	600,000
177	生物	松田 知紗	三重大学大学院生物資源科学研究科生物圏生命科学専攻	博士前期課程2年	高温ストレスによるカゴ白化現象の生理的メカニズム解明—レクチンを介した褐虫藻の動態制御—	456,147
178	生物	武藤 将道	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物科学専攻	博士前期課程2年	カゲテ目(昆虫綱)の比較発生的研究—形態学的アプローチによる進化的変遷の理解に向けて—	640,000
179	生物	渡部 ひかり	千葉大学大学院理学研究科地球生命圏科学専攻	博士前期課程1年	海産無脊椎動物におけるホト転換が引き金となった生態的種分化の解明	630,000
180	生物	小林 元樹	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	博士後期課程1年	環境 DNA の生態学への応用研究: 東北地方太平洋沖地震後に卓越した環形動物を材料として	590,000
181	生物	長野 秀美	京都大学大学院農学研究科森林科学専攻	修士課程2年	シカによるタヌキのため糞場に生える植物の忌避は日本全国で起こっているのか?	840,000
182	生物	常盤 俊大	日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科	助教	ゴリラの腸管内繊毛虫はどこから来たのか?—系統解析から種の起源・進化の過程を探る—	750,000
183	生物	原 裕貴	山口大学大学院創成科学研究科	助教(フェニックス)	異なる生物種 DNA 材料を用いた染色体構造の in vitro 再構築	1,000,000
184	生物	藤本 真悟	琉球大学熱帯生物圏研究センター西原施設	協力研究員	基礎代謝量の個体差は配偶者獲得競争におけるオスの成功を決定するか?	850,000
185	生物	田畑 瑠那	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻	博士後期課程2年	エゾアザミベト属アザミベト類3種の野外での利用環境特性の比較	764,105
186	生物	大村 文乃	日本工業大学	特別研究員	下等脊椎動物の体幹部筋骨格形態の比較解剖学的研究—脊椎動物の上陸史の解明に向けて—	430,000
187	生物	江頭 幸士郎	京都大学大学院人間・環境研究科	研究員	国産カエル類を材料とした生殖的形質置換による種分化促進プロセスの実証	660,000
188	生物	高須賀 圭三	神戸大学大学院農学研究科	研究科研究員	ホタテ解析による寄生バチの糸網操作の分子機構解明	750,000
189	生物	小藪 圭太	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科海洋環境保全学専攻	博士前期課程2年	同時的雌雄同体キヌダモトギ(ウミウシ)における性的共食いの適応的意義の解明	310,419
190	生物	安 志榮	京都大学大学院農学研究科森林科学専攻	博士後期課程2年	温帯広葉樹林の炭素および養分循環に対する細根動態の役割: 定量的評価とメカニズムの解明	540,000
191	生物	吉野 花奈美	千葉大学大学院園芸学研究科環境園芸学専攻	博士後期課程1年	地衣類を形成する緑藻におけるフラボノイドの解明	640,000
192	生物	櫻井 麗賀	兵庫県立大学地域創造機構	特任助教	鱗翅目昆虫における鳥の糞への擬態の進化に関する研究	608,517
193	生物	春間 俊克	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物圏資源科学専攻	博士後期課程2年	内生糸状菌がススキのアルミニウム耐性を増強させるメカニズムの解明—内生糸状菌の産生するアルミニウム解毒物質とアルミニウムの局在を通して—	560,000
194	生物	竹内 綾	日本大学大学院生物資源科学研究科生物資源生産科学専攻	修士課程2年	環境 DNA 法によるウキ生態研究の新展開	750,000
195	生物	蛭田 眞平	国立科学博物館筑波研究施設分子生物多様性センター	特定非常勤研究員	マングローブ林に生息する汽水貝形虫の系統地理	710,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
196	生物	細谷 啓太	岩手大学大学院連合農学研究科	博士課程3年	長期無肥料水田のイネ根圏で生成する窒素固定を介した自律的窒素供給システム	720,000
197	生物	斎藤 梨絵	生活環境部福島県環境創造センター	福島県職員（研究員/環境、野生動物部門）	ハビタット・ジネリスト種における隠された遺伝的多様性とその生理生態的特性—東アジアおよび河川流程内に広域分布するヒゲカガビケテを対象に—	850,000
198	生物	鈴木 裕樹	札幌医科大学大学院医学研究科感染防御・制御学分野	修士課程2年	Geranylgeranylacetone 存在下におけるヒトリ菌の形態学的変化を伴う増殖促進機能の解明と培地中に出現する未知の代謝産物の解析	750,000
199	生物	西川 真理	京都大学霊長類研究所	非常勤研究員	新世界ザルにみられる色覚多型の維持メカニズムの解明—薄明環境に着目して—	640,000
200	生物	齋藤 美保	京都大学大学院理学研究科	博士後期課程2年	疎開林とカバネが混在する地域におけるキノコの子育て戦略に関する研究	661,133
201	生物	菅野 一輝	九州大学大学院生物資源環境科学府	博士課程1年	カガカ中卵型にみられる生活史多型発生機構の解明	700,000
202	生物	木村 駿太	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物機能科学専攻	博士後期課程1年	陸棲藍藻の休眠細胞分化誘導物質の探索	551,193
203	生物	森 友花	高知大学	研究員	青枯病菌による高次機能構造体マッシュルーム型バクテリオーム形成に関わる細胞間/細胞内シグナル伝達系の解明	850,000
204	複合	加藤 綾華	千葉大学大学院医学薬学府先端医学薬学専攻	博士課程3年	新規PTCL治療薬3価ジメチル素 Darinaparsin の代謝的動態に関する研究	218,117
205	複合	安田 千香	岡山大学大学院保健学研究科	博士後期課程2年	がん化学療法等で末梢神経障害をきたした患者の指先動作評価方法の開発	850,000
206	複合	内田 義崇	北海道大学大学院農学研究科農学専攻	助教	北海道の異なる酪農経営法と栄養収支バランスの関連性調査—北海道スタイルの低環境負荷型酪農法の確立に向けて—	650,000
207	複合	内山 伊代	麻布大学獣医学部獣医学科微生物学第一研究室	共同研究員	下水に生息する新規分子生物学的性状を有する大型アーカイブ群の調査～生命進化の解明を目指して～	850,000
208	複合	安武 正展	総合研究大学院大学複合科学研究科極域科学専攻	博士後期課程2年	初期太陽系における微惑星内における変形、マグマ流動に関する新たな知見—アガロロイド及びビドランイト隕石のペトログラフィックに関する研究—	500,000
209	複合	加藤 健治	慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室	特任助教	睡眠時脳活動依存的電気刺激による運動機能・運動記憶を同時に増強する神経補綴装置の開発と、それを用いた脳卒中片麻痺患者リハビリテーション手法の検証	850,000
210	複合	石井 希実	群馬大学大学院理工学府物質・生命理工学領域	博士後期課程2年	細胞内ヒストン $\beta$ -N-アセチルグルコサミダーゼ活性検出系の確立と酵素阻害剤の探索	850,000
211	複合	吉澤 俊祐	筑波大学大学院数理工学専攻	博士後期課程2年	マルチドーズパイル製剤の実現に向けた、抗菌性と安定性を両立するナノク質溶液デザイン	650,000
212	複合	伊東 雄樹	明治大学大学院農学研究科農学専攻	博士後期課程3年	高温条件下の土壌における透水性と熱的性質	565,102
213	複合	河野 裕允	立命館大学薬学部分子薬物動態学研究室	助教	磁場応答性ナノソームを利用した大腸選択的な5-アミノリチル酸送達システムの構築とその炎症性腸疾患治療への応用	600,000
214	複合	小柳 えり	吉備国際大学	非常勤講師	肥満重症化軽減にむけた運動習慣の定着化を腸内細菌叢の移植で実現できるか	650,000
215	複合	渡部 美佳	東京家政大学子ども学部子ども支援学科	期限付助教	子どもと共感できる保育者養成をめざして—生物界最多種数を誇るゾウムシ類昆虫の教材化に向けた研究—	700,000
216	複合	DAIYURO MIRLAN	新潟大学大学院自然科学研究科	博士後期課程2年	天山山脈、イシカ湖流域の氷河湖決壊洪水の研究	650,000
217	複合	小林 泰斗	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科食品栄養学専攻	博士後期課程1年	クワン漬の血圧上昇抑制因子の解析	500,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
218	複合	関 有沙	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程4年	日本海堆積物中の風成塵を用いた第四紀の偏西風変動復元—地域間で連動する古気候変動の理解に向けて—	850,000
219	複合	岡田 拓磨	九州工業大学大学院生命体工学研究科生体機能応用工学専攻	博士前期課程2年	人工靭帯を目的としたナノ-HAp 複合ファイバーの創製	500,000
220	複合	小島 翔	新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科	助手	受動的および能動的触覚刺激による介入が皮質脊髄路興奮性に及ぼす影響	500,000
221	複合	田良島 典子	徳島大学大学院医歯薬学研究部生物有機化学分野	助教	分子ふるい効果を駆動力とする miRNA 結合性化合物の新規選別法の開発—低分子化合物による機能性 RNA の能動的制御を目指して—	850,000
222	複合	丸山 紗季	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻	博士前期課程2年	海藻と食酢の同時摂取による腎血管性高血圧(2K1C)モデルラットの血圧上昇抑制効果とその機序の検討	700,000
223	複合	村田 健児	埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻	博士後期課程2年	運動学的制御が関節軟骨の低摩擦潤滑機能に及ぼす効果の検証	500,000
224	複合	金居 督之	神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻	博士後期課程2年	急性期病院における軽症脳梗塞患者に対するセル・モトリングを用いた身体活動促進が脳梗塞再発に与える影響	850,000
225	複合	平田 景都	愛媛大学大学院理工学研究科数理解物質科学専攻	博士前期課程2年	珪藻群集組成に基づく越境大気汚染降下物による山岳湖沼の富栄養化に関する研究	0
226	複合	原 裕太	京都大学大学院地球環境学舎地球環境学専攻	博士後期課程1年	中国・黄土高原農村におけるポスト退耕還林時代のよりよい土壌侵食対策に関する基礎的研究	700,000
227	複合	生野 賢司	横浜国立大学大学院環境情報学府環境生命学専攻	博士後期課程2年	孵化サイズに着目した白亜紀異常巻きアンモナイトにおける繁殖生態の復元	850,000
228	複合	荒木 優希	京都大学大学院工学研究科	特定研究員	細胞内の分子ステップ端の水和構造その場観察—溶液成長における水和の役割の解明—	700,000
229	複合	阿部 貴晃	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	博士後期課程3年	海から川へ遡上する物が移動コストを削減する工夫—浮力に注目して—	700,000
230	複合	執行 宣彦	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	博士後期課程1年	地球温暖化が土壌及びリター層のセルロース分解機能に及ぼす影響—標高に沿った環境と微生物群集の変化に焦点をあてて—	700,000
231	複合	田中 沙智	信州大学農学部	助教(フェニクストラック)	カロリー制限による免疫機能の制御メカニズムの解明と免疫関連疾患予防に向けた研究	600,000
232	複合	野澤 光	東京大学大学院学際情報学府	博士後期課程1年	「臨書の研究」—模倣制作を通じた書道熟達者の運動学習—	600,000
233	複合	遠藤 太佳嗣	金沢大学理工研究域自然システム学系	特任助教	イオン液体での前処理における、「濡れた」セルロースの構造解析：セルロースの反応性は何に支配されるか	650,000
234	複合	友常 満利	神戸大学大学院農学研究科	特命助教	亜熱帯マングローブ林における土壌圏無機炭素の放出プロセスの解明—大気と海洋に対する役割の理解を目指して—	850,000
235	複合	寺村 美里	立命館大学大学院生命科学研究所	博士後期課程1年	光合成色素合成酵素の機能および色素生合成経路の解明とその応用法の検討	700,000
236	複合	藤尾 公哉	国立障害者リハビリテーションセンター研究所	流動研究員	ヒト二足立位の神経基盤がもつ適応能の解明—反復する姿勢動揺刺激による足関節底背屈筋皮質脊髄路興奮性の可塑性変化—	600,000
237	複合	吉田 葵	同志社大学大学院生命科学研究科医工学・医情報学専攻	博士前期課程2年	近赤外線レーザーと高分子混雑効果を用いた安定な細胞集合体の構築と分化制御	700,000
238	複合	鷹取 慧	同志社大学大学院生命科学研究科医工学・医情報学専攻	博士後期課程2年	新ウツクの科学：リズムが生まれ・揃う	650,000
239	複合	次村 海輝	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科海洋システム工学専攻	修士課程2年	ナノ表面構造制御によるバイオセンサの高感度変化	700,000

[別表1]

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（一般科学研究）

（単位：円）

No.	審査区分：名称	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
240	複合	羽馬 千恵	北海道大学大学院文学研究科地域システム科学講座	博士後期課程 3年	外来種教育の手法の検討と定着に関する問題点～学校教育的アプローチ及び社会教育的アプローチを用いて～	560,000
241	複合	久後 裕菜	近畿大学大学院農学研究科応用生命化学専攻	博士後期課程 1年	腹部大動脈瘤モデルラットに対する高脂肪食・高シユークロス食の影響の評価	600,000
242	複合	大城 武史	東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻	博士後期課程 3年	社会性脳機能メカニズムへの新たな探求—新しい解析手法の開発と検証—	402,688
243	複合	淵上 由貴	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医薬品情報学分野	助教	脳を標的とした超音波応答性ナノバブルボソームの開発と治療への応用	600,000
						155,823,712

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額	
1	深山 智美	上越教育大学教職大学院学校教育実践高度化専攻	教諭（現職派遣）	成人した発達障害者と元保護者に特別支援教育についての振り返りの取材をもとに、今必要な「生きる力を培う学習」や「生きる力を育てる特別支援の在り方」を明らかにする研究	350,000	
2	飯田 奈美子	公益財団法人京都市国際交流協会	行政通訳・相談事業コーディネーター	在住外国人の母子保健支援と市民的専門性の形成—新たな通訳技術の構築—	370,000	
3	川見 昌春	松江工業高等専門学校	技術長	IoTを活用した認知症徘徊者早期発見に向けたシステム検討と有効性の検証および学生実験への応用	430,000	
4	石毛 一郎	千葉県立佐原高等学校	教諭	千葉県における触地図案内板の設置状況の一覧化及びその有効活用—小中高連携特別授業を通して—	430,000	
5	中内 麻美	世田谷区立総合福祉センター	心理士	学芸員	学芸員	370,000
6	植松 有希	板橋区立美術館	学芸員	学芸員	250,000	
7	岡崎 善弘	岡山大学教育学部	助教	子どもの読書活動を促進する実践的研究：ぬいぐるみお泊り会の効果	350,000	
8	鈴木 窓香	東京理科大学研究推進課	主事	情報通信機器を用いたワーク・ライフ・バランスの改善と子育て支援	330,000	
9	服部 麻衣	大阪くらしの今昔館（大阪市立住まいのミュージアム）	学芸員	大阪くらしの今昔館の町並み展示を活用した「和の住文化」体験プログラムの実践—外国人観光客と留学生に日本の住文化の魅力伝えるために—	370,000	
10	大月 敦子	専修大学	兼任講師	小学校英語のための思考型英会話学習法の開発～言語学研究から児童英語学習法開発への応用	380,000	
11	佐々木 彰央	特定非営利活動法人静岡県自然史博物館ネットワーク	事務局員	頭骨以外の骨からでも同定できる骨格標本ライブラリの作製と新たな展示手法の開発—静岡県産カクレミミ・ハリネズミ目の全10種—	360,000	
12	中西 一雄	滋賀県守山市立明富中学校	教諭	iTunes Uを活用したオンライン教員研修システムの開発とその効果の検証—教員の研修機会の保証と継続性を持った“学び続ける”組織作りを目指して—	420,000	
13	加藤 達彦	木更津工業高等専門学校人文学系	教授	読書教育を通じた〈コミュニティ・デザイン〉に関する実践的研究	350,000	
14	山田 智子	大阪大学大学院連合小児発達学研究所（配属：金沢大学）	博士課程3年	思春期の自閉症スペクトラム障害(ASD)のソーシャルスキルを育てる：PEERSの日本における有効性の検証	300,000	
15	椎名 明大	千葉大学大学院医学研究院精神医学	講師	青年期の発達障害者に対するグループ認知行動療法による就労支援効果の検証	430,000	
16	釋 知恵子	大阪市立自然史博物館	総務課博学連携担当	自然史博物館の専門性を活かした教員研修による持続可能な開発のための教育(ESD)支援	300,000	
17	佐々木 一寧	広島県廿日市市立宮島小学校・宮島中学校	教諭	世界遺産宮島の自然を教材にした教育実践—広島県絶滅危惧植物モロソウの教材化と保護活動の教育効果の検証—	450,000	
18	西川 開	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科	博士前期課程1年	デジタルアーカイブが博物館の知的財産管理業務に及ぼす影響に関する調査研究	360,000	
19	大崎 晴地	神経現象学リハビリテーション研究センター	研究員	精神科病棟での神経現象学リハビリテーションにおける環境と道具の実践研究	251,604	
20	嶺坂 尚	啓明学院中学校・高等学校	司書教諭	探究的な学習におけるルブリックの活用に関する調査研究	500,000	
21	三尾 眞由美	大阪大学大学院連合小児発達学研究所	博士後期課程3年	中学校における認知行動療法に基づくメンタルヘルス支援プログラムの有効性に関する研究(2)	340,000	
22	比良 静代	一般社団法人島根県助産師会	地域助産師	シグナルマザーの妊娠・分娩・育児期における看護継続支援モデルの開発	140,000	
23	御前 明洋	北九州市立自然史・歴史博物館	学芸員	特異な形の異常巻アモナイトの古生態解明と化石の研究過程を示す博物館展示への活用	400,000	
24	佐藤 弘幸	吉野作造記念館	事業企画部・研究部主任補佐(学芸員)	「吉野作造」を題材とした市民教育教材の制作と活用	220,000	
25	阿部 宇洋	公益財団法人農村文化研究所置賜民俗資料館	研究員・学芸員	山形県飯豊町における戦中の庶民生活の資料化～戦地に送った手紙(1938～1943)～	420,000	

[別表 2]

## 平成 28 年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（実践研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
26	小池 渉	ミュージアムパーク茨城県 自然博物館	教育課首席学芸 員	石材標本の岩石データベース化と建造物の石材を用いた教育 プログラム開発	420,000
27	村上 淳子	広島大学文書館	専門職員	公文書・法人文書の統一的管理の実践的研究	289,918
28	上田 萌子	兵庫県立人と自然の 博物館	研究員	地域資源を活用した展示学習プログラムの実践による地域人 材養成の試行	430,000
29	梅村 信哉	福井市自然史博物館	学芸員	絶滅危惧昆虫をテーマとした公民館向け簡易展示パックの開発 ～住民参加による絶滅危惧昆虫の分布調査をめざして～	420,000
					10,431,522

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
1	生井沢 知佳	東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 海洋環境保全学専攻	博士前期課程 2 年	沿岸域における外洋性魚類の研究—ヨシサメの場合—資源 生態と海洋構造の観点から—	510,000
2	伊知地 稔	東京大学大気海洋研 究所海洋生命システム系 海洋生態系動態部門 微生物分野	特任研究員	特定波長の太陽光線が海洋に遍在する Thaumarchaeota 門 古細菌の有光層における分布へ与える影響の評価	970,000
3	今 孝悦	筑波大学下田臨海実 験センター	助教	海洋酸性化が沿岸域の生物群集構造と生物間相互作用に 与える影響の総合評価	900,000
4	家田 梨櫻	東京大学大学院農学 生命科学研究科水圏 生物科学専攻	博士後期課程 2 年	魚類ではなぜ次々と新しい性決定遺伝子が生まれてくる のか？	940,000
5	宮本 雅俊	東京大学大学院理学 系研究科地球惑星科 学専攻	博士課程 2 年	黒潮主流南方海域における深層流の中規模変動	499,668
6	李 哲	北海道大学大学院水 産科学院	博士後期課程 2 年	異なる餌条件におけるマダラ仔稚魚の遊泳行動に関する研 究	607,412
7	高 欣佳	大阪大学工学研究科	外国人招へい研 究員	船舶が航行中に収集できる様々なデータを活用し、より安全 かつ効率的な海上運航を目指す研究	500,000
8	鷲尾 昂祐	長崎大学大学院水産・環境科学総合研 究科水産学専攻	博士前期課程 1 年	次世代シーカー技術を用いた閉鎖性内湾の貧酸素水塊形成 における化学合成細菌群集の役割解明	590,000
9	菊池 早希子	海洋研究開発機構	ポストドクトラル研 究員	海底の鉄・マンガノクラストへの希土類元素の濃集：希土類元素パ ターンを利用した微生物の影響の検証	910,000
10	横山 正英	東京大学大学院農学 生命科学研究科水圏 生物科学専攻	修士課程 2 年	コホウキはなぜ減少したのか—感染症の関与の可能性	610,000
11	国広 潮里	琉球大学大学院理工 学研究科海洋環境学 専攻	博士後期課程 2 年	琉球列島における無腸目ヒラムシのサンゴ礁生態系での役割と 宿主に与える影響の解明に向けた基礎的研究	610,000
12	杉田 あかね	北海道大学大学院環 境科学院生物圏科学 専攻海洋圏科学コース	修士課程 2 年	亜寒帯汽水湖内干潟における底生微細藻類の生産量の定 量化、および餌資源としての底生微細藻類の評価	420,000
13	菅井 洋太	創価大学大学院工学 研究科環境共生工学 専攻	博士後期課程 1 年	温帯沿岸域の海面ミクロ層(SML)における微生物群集構造お よび温室効果ガスの生成・消費に関わる機能遺伝子の現存 量の変動	680,000
14	山崎 敦子	北海道大学大学院理 学研究院	博士研究員	造礁サンゴの水深に対する適応能力の解析—海洋表層環境 の変化に対するサンゴの避難場所の探索—	700,000
15	高本 悠介	京都大学大学院情報 学研究科社会情報学 専攻	修士課程 2 年	半自然環境下でのカマガキ幼魚の群れ行動の3次元解析	600,000
16	Emma Legaspi Ballad	高知大学大学院総合 人間自然科学研究科 黒潮圏総合科学専攻	博士後期課程 2 年	フィリピン・バターン海峡沿岸における海洋保護区運営の制約要 因と社会経済効果の分析—環境経済学の視点から—	640,000
17	小沢 匠	海上技術安全研究所	研究員	新しい脆性破壊強度評価法の構築	823,392
18	元井 直樹	神戸大学大学院海事 科学研究科	准教授	多自由度水中ナビゲーターによる力覚伝達機能を有する遠隔 操作技術の研究	810,000
19	竹内 悠記	早稲田大学先進理工 学部電気・情報生命 工学科	助教	環境光操作による月齢同調産卵魚類の体内月齢情報の制 御技術開発	550,000
20	望月 裕香子	日本大学大学院生物 資源科学研究科生物 資源生産科学専攻	博士前期課程 2 年	未記載種を含めたメダカ属魚類の種同定および生態究明	820,000
21	中西 絢子	長崎大学大学院水産・環境科学総合研 究科水産学専攻	博士前期課程 1 年	繁殖戦術間で異なるケモバエの精子寿命—人工スノーキング実験 で検証する長寿精子の効果—	920,000
22	安藤 佑介	瑞浪市化石博物館	学芸員	八代海北西海域における完新世十脚類相の変遷—化石種オ オホモグリはいづれ絶滅したか—	600,000
23	翠川 優希	東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 海洋生命科学専攻	博士前期課程 2 年	クルマエビ養殖に適した環境水の微生物叢を探る—クルマエビ養 殖池のメタゲノム解析—	590,000

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
24	山口 凌平	東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻	博士後期課程 1年	夏季北太平洋における季節躍層形成とその時空間変動の解明および大気場への影響の評価	620,000
25	松村 圭高	京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻	修士課程 1年	沿岸海域の環境管理を困難にする難分解性溶存有機物の分布と起源の解明	483,357
26	日野出 賢二郎	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科環境海洋資源学専攻	博士後期課程 3年	藻場生態系における一次生産力の季節的消長と微細藻類群集の動態解明	610,000
27	奥津 なつみ	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	博士課程 1年	海底堆積物を用いた過去1万年にわたる南海トラフ巨大地震の地震履歴の解明	700,000
28	川井田 俊	東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻	博士課程 2年	マングローブ生態系における陸域と水域のつながりを担う生物の解明：カビ類の存在は重要か？	740,000
29	劉 陽	北海道大学北極域研究センター	博士研究員	RS/GISを用いた北東アジアにおけるホテカイとコンブ養殖モデルによる海洋環境変動の影響に関する比較研究—噴火湾（日本）と桑溝湾（中国山東省）—	550,000
30	山下 詩央里	金沢大学大学院自然科学研究科物質化学専攻	修士課程 1年	簡便な40K浸出除去法を利用した海産物試料の低レベル134Cs、137Cs濃度の測定	430,000
31	頼末 武史	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション厚岸臨海実験所	特任助教	北日本における船舶を介した海産固着性生物の移入の実態解明	608,596
32	刀祢 和樹	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程 2年	外洋性魚類のハビタット選択の解明—回収型記録計を用いたバショウカジキの連続行動記録—	820,000
33	渡邊 匠	京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻	修士課程 2年	環境エンリッチメントが魚の脳と行動に与える効果	850,000
34	中郡 翔太郎	岐阜大学大学院連合獣医学研究科（配属：帯広畜産大学）	博士課程 1年	北海道周辺海域の海棲哺乳類における疾病の病理学的解明	620,000
35	南條 楠土	水産大学校	助教	大分県中津干潟におけるマクロベントスを中心とした生物生産構造	580,000
36	Phoo Pyae Thu	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科	博士前期課程 1年	船体情報不明かつ積載状態不明な船舶の転覆予知に関する実証実験研究	850,000
37	大塚 ちはる	日本大学大学院生物資源科学研究科応用生命科学専攻	博士前期課程 2年	イカの潜水に伴い血中量が変化するタンパク質とその機能に関する生理学的研究—抗酸化物質を中心として—	760,000
38	中川 美和	愛媛大学大学院理工学研究科先端科学特別コース環境科学分野	博士後期課程 2年	現場観測と衛星観測を組み合わせた瀬戸内海における植物プランクトン時空間変化解析	710,000
39	中溝 量子	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	修士課程 1年	小田原蒲鉾の原料魚ギスにまつわる科学的考察—漁獲方法に着目した蒲鉾の戻りの発生機構の解明—	580,000
40	上杉 宗一郎	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	修士課程 2年	鉄マangan団塊への微量元素（特にアンチモンやヒ素）の濃集機構の解明	670,000
41	太田 雄貴	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程 1年	過去3000年間の東南アジアにおける農作物生産量の復元と気候変動との関連性	810,000
42	畑 晴陵	鹿児島大学大学院連合農学研究科農水圏資源環境科学専攻	博士課程 1年	カタチイシ科タイワンイコイシ属魚類の分類学的研究	1,000,000
43	李 勃豊	北海道大学大学院環境科学院地球圏科学専攻	博士後期課程 3年	北太平洋亜寒帯海域における海水中pHの変動に関する研究：全アルカリ度・全炭酸同時測定の実用化及び酸性化の時空間的なマッピングの展開	801,744



[別表3]

## 平成28年度笹川科学研究助成対象課題一覧表（海洋・船舶科学研究）

（単位：円）

No.	助成者名	所属機関：名称	所属機関：職名	研究課題	助成金額
44	CHOYEKH MAHDI	大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻	博士後期課程 3年	海底から流出する油とガスのブルームの自動追跡とモニタリングを行う自律型水中ロボットの開発・運用と観測データの同化	152,527
45	中村 育	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産学専攻	博士前期課程 2年	スズキとヒラスズキにおける捕食行動と運動能力の測定—形態的特徴は捕食様式にどう関係するのか?—	840,000
46	吉田 和貴	広島大学大学院生物圏科学研究科生物資源科学専攻	博士前期課程 2年	アサリ漁業被害をもたらすササゲロマトツタの生態特性の地域間比較	350,000
47	大澤 祐美子	九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学専攻	博士課程 4年	基質特異性を有する動物着生藻類が宿主の巻貝に与える影響についての研究	730,000
48	GONZALVO MARRO, SARA	東京大学大学院農学生命科学研究科水圏生物科学専攻	博士課程 3年	絶滅が危惧される四万十川アカメのバイオレトリーを用いた生息場利用と産卵場の解明	710,000
49	村上 弘章	京都大学大学院農学研究科応用生物科学専攻	博士後期課程 2年	環境 DNA を用いた海産魚類の資源量および多様性の推定技術の確立	670,000
50	辻井 浩希	北海道大学大学院環境科学院生物圏科学専攻	博士前期課程 2年	小笠原諸島におけるサトリウグサの鳴音に関する研究	670,000
51	杉山 禎実	高知大学大学院総合人間自然科学研究科理学専攻	修士課程 2年	最終氷期最寒期における黒潮流路・勢力に関する有機地球化学分析と数値実験結果の比較	165,777
52	佐々 三依子	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	博士後期課程 2年	海産動物特有の新規金属輸送体の機能解析	202,232
					34,084,705

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
1	田村 篤志	東京医科歯科大学	助教	10th World Biomaterials Congress	Therapeutic approach to lysosomal storage disorders based on acid-labile polyrotaxanes	256,000
2	江島 弘晃	順天堂大学医学研究科代謝内分泌学スポーツロジセンター	博士研究員	American College of Sports Medicine, 63th Annual Meeting	In Vivo Ca <sup>2+</sup> Buffering Capacity Following Muscle Contractions In Skeletal Muscle Of Pgc-1 $\alpha$ Overexpressing Mice	180,020
3	本島 徹	自然科学研究機構融合科学研究所へリカル研究部	准教授	22nd International Conference on Plasma Surface Interactions in Controlled Fusion Devices	Evaluation of the thickness distribution of deposition layer on the first wall by color measurements in LHD	227,000
4	中村 雅子	東海大学海洋学部水産学科生物生産学専攻	講師	13th International Coral Reef Symposium	Population Dynamics of the Crown-of-Thorns Starfish along the west coast of Okinawa Island viewed from long-term removal data	205,000
5	宮岡 裕樹	広島大学	特任講師	THERMEC' 2016 International Conference on PROCESSING & MANUFACTURING OF ADVANCED MATERIALS Processing, Fabrication, Properties, Applications	Hydrogen production via thermochemical and electrochemical hybrid process by sodium alloy	300,000
6	薩摩 真介	広島大学大学院総合科学研究科文明科学部門地域研究講座	准教授	7th IMEHA International Congress of Maritime History	Political Debate over the War of Jenkins' Ear Re-examined	173,000
7	山藤 正敏	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	10th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East	Subsistence System in Semi-Arid Zone: Late EBA Self-Sustenance of the Copper Production Center in Faynan Region, Southern Jordan	164,000
8	戸篠 祥	公益財団法人黒潮生物研究所	研究員	5th International Jellyfish Bloom Symposium	Life cycle of Carybdea brevipedalia Kishinouye, 1891 (Cnidaria: Cubozoa) collected from the Pacific, northern Japan	138,000
9	安齋 太陽	大阪府立大学大学院工学研究科数理工学分野	助教	Energy Materials Nanotechnology Prague Meeting	Multiple Dispersion kinks in High-Tc Cuprate Superconductor	246,000
10	中村 隆司	東京都市大学工学部都市工学科	准教授	World Multidisciplinary Civil Engineering-Architecture-Urban Planning Symposium 2016	A Study on the Relationship between Land Use around Railway Stations and the Railway Station Passengers in Tokyo(Japan) metropolitan area	129,000
11	金 テツヒヨル	国立民族学博物館	外来研究員	Inter-Congress of International Union of Anthropological and Ethnological Sciences's	①Paralleling 'Non-Profit-Making' and 'Profit-Making': A case of new funeral movement in Japan ②We don't need a grave	290,000
12	西島 謙一	名古屋大学工学研究科化学・生物工学専攻	准教授	2016 World Congress on In Vitro Biology Meeting	Generically manipulated chickens as animal bioreactor	164,000
13	別所 裕介	広島大学大学院国際協力研究科	特任助教	The 14th Seminar of the International Association for Tibetan Studies	Decline and local innovation in the pastoral society of Amdo Tibet	207,000

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
14	佐藤 由似	奈良文化財研究所企画調整部国際遺跡研究室	研究補佐員	The 2nd SEAMEO SPAFA International Conference on Southeast Asian Archaeology	The Ceramics of the Cambodian Early Modern Period: Evidences from Archaeological Sites and Historical Documents	111,000
15	芦川 直子	自然科学研究機構核融合科学研究所	助教	22nd International Conference on Plasma Surface Interactions in Controlled Fusion Devices	Characterisation of Dust Particles from JET-ILW	225,000
16	Agostini Sylvain	筑波大学下田臨海実験センター	助教	13th International Coral Reef Symposium	Ecology and physiology of high latitude coral communities in Japan under present and future conditions.	202,000
17	野村 真未	筑波大学下田臨海実験センター	研究員	PROTIST-2016 (Annual meeting of the International Society of Protistologists with another three meetings)	Nuclear division process in testate amoeba Paulinella chromatophora	106,000
18	湯山 育子	国立遺伝学研究所生命情報研究センター遺伝情報分析研究室	日本学術振興会特別研究員	13th International Coral Reef Symposium	DYNAMIC CHANGES IN GENE EXPRESSION DURING EARLY STAGE OF CORAL-ALGAL SYMBIOSIS	221,000
19	樋口 富彦	東京大学大気海洋研究所	特任研究員	13th International Coral Reef Symposium	Cold stress responses of Temperate zone corals	205,000
20	内田 博久	信州大学学術研究院(工学系)	准教授	15th European Meeting on Supercritical Fluids	Production of Theophylline Microparticles by Supercritical Antisolvent Recrystallization Using a Micro Device (SAS-MD)	197,230
21	山口 朋子	医薬基盤・健康・栄養研究所幹細胞制御プロジェクト	研究員	16th International Congress of Immunology	Control of mast cell differentiation by neuropeptide galanin	282,000
22	天竺桂 弘子	東京農工大学	講師	2016 XXV International Congress of Entomology	Can the silkworm (Bombyx mori) be used as a human disease model?	228,000
23	金 高義	福島工業高等専門学校建設環境工学科	助教	COMNAP Symposium 2016	A development of CFD-GIS wind synopsis simulator? A case study for wind power generators at Japanese Antarctic station, Syowa -	101,049
24	ダニエル ロング	首都大学東京人文科学研究科日本語教育学教室	教授	East Asian Society of Studies on the Japanese Language & Culture	Similarities and Differences in Japanese-origin loanwords used in Pacific Island languages —Focusing on Palauan, Chamorro, Carolinian and Chuukese—	166,000
25	土屋 健司	創価大学理工学部共生創造理工学科修復生態学研究室	助教	33rd Congress of the International Society of Limnology 2016	Comparison between [15N]-deoxyadenosine method and [3H]-thymidine method for measuring bacterial production in aquatic environments	267,742
26	佐々木 伸	北里大学理学部物理学科	助教	IF-YITP GR+HEP+Cosmo International Symposium VI	Exotic branes in Heterotic string theory	53,148

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位:円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
27	蜂谷 卓士	名古屋大学大学院生命農学研究科生物化学研究室	特任助教	EMBO conference: The nitrogen nutrition of plants (NITROGEN 2016)	Arabidopsis Root-Type Ferredoxin:NADP(H) Oxidoreductase 2 Plays a Major Role for Reduction of Nitrite in Roots	236,000
28	北岸 宏亮	同志社大学理工学部機能分子・生命化学科	准教授	9th International Conference on Heme Oxygenase	Induction of HO-1 Expression by Selective Removal of Endogenous CO	212,000
29	藤森 厚裕	埼玉大学	准教授	16th International Conference on Organized Molecular Films (ICOMF16/LB16)	The Role of Modifying Molecular Chains in the Formation of Organized Molecular Films of Organo-modified Inorganic Particles	248,000
30	石川 宏之	静岡大学イノベーション社会連携推進機構	准教授	The 7th International Conference on UNESCO Global Geoparks, under the patronage of UNESCO	A Study on an Ideal Form of Geopark, University and Museum Partnership for Achieving Post-Disaster Community Development Using Disaster Wreckage after the Great East Japan Earthquake ?Case Study of the Sanriku Geopark Promotion Council in Japan?	246,000
31	長澤 勢理香	関西大学経済・政治研究所	非常勤研究員	First World Congress of Business History / 20th Annual Congress of the European Business History Association 2016	British and French Slave Factors in 18th Century West Indies	138,000
32	野老山 貴行	秋田大学理工学部機械工学科	准教授	5th International Conference Integrity-Reliability-Failure	The effect of molybdenum trioxide on wear of Diamond-Like Carbon under boundary lubrication condition	258,000
33	森 龍也	筑波大学数理工学物質系物質工学域	助教	the 13th International Conference on the Structure of Non-Crystalline Materials (NCM13)	Boson Peak of Densified Silica Glasses Probed by Terahertz Time-Domain and Low-Frequency Raman Scattering Spectroscopy	218,000
34	丸山 龍治	日本原子力研究開発機構	研究副主幹	International Conference on Polarised Neutrons for Condensed Matter Investigations 2016	Study of the in-plane magnetic structure of a layered system using polarized neutron off-specular and grazing-angle small-angle scattering	264,000
35	藤井 政幸	近畿大学	教授	22th International Round Table on Nucleosides, Nucleotides and Nucleic Acids (XXII IRT2016)	RNA INTERFERENCE by siRNAs BEARING 5' -AMINO-5' -DEOXYTHYMIDINE	272,000
36	杉浦 大輔	東京大学大学院理学系研究科	JSPS (PD)	The 17th International Congress on Photosynthesis Research	Down-regulation of photosynthesis caused by decrease in mesophyll conductance in response to changes in sink-source balance	220,000
37	朴 ？玄	法政大学大学院経済学研究科	教授	EUROGEO 2016	The concept of cross border megalopolis in East Asia: A case study of cooperation programmes between Busan and Fukuoka	259,006

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位:円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
38	十亀 陽一郎	農業・食品産業技術総合研究機構生物機能利用研究部門	JSPS(PD)	25th International Congress of Entomology	Identification of a strong promoter in cultured cells of <i>Polypedilum vanderplanki</i> as a tool to reveal molecular background underlying anhydrobiosis	234,000
39	寺本 直純	千葉工業大学工学部応用化学科	准教授	The 252nd American Chemical Society National Meeting	Plant cell-inspired hydrogel consisting of a poly(ethylene glycol) hydrogel and polyurethane foam	244,000
40	炭谷 めぐみ	農業・食品産業技術総合研究機構生物機能利用研究部門	研究員	XXV International Congress of Entomology	Conservation of the Mos/MAPK signaling pathway during insect oocyte maturation: a case study in the silkworm, <i>Bombyx mori</i>	268,000
41	乾 雅祝	広島大学大学院総合科学研究科	教授	The 16th International Conference on Liquid and Amorphous Metals (LAM-16)	Structure of liquid metals disentangled by inelastic X-ray scattering (invited talk)	258,212
42	山本 裕朗	東北大学大学院医学系研究科	助教	22nd International Shock Interaction Symposium	Equation of state of pure water, aqueous solutions of sodium chloride, gelatin gel and glucose syrup	170,000
43	児玉 謙太郎	神奈川大学	特任助教	CogSci 2016 (The 38th Annual Meeting of the Cognitive Science Society)	Relation between bimanual coordination and dynamic balancing skill on a slackline	250,000
44	塩瀬 圭佑	国立スポーツ科学センター	研究員	21st Annual Congress of the European College of Sport Science	CHANGES IN MUSCLE GLYCOGEN, BODY COMPOSITION, AND ENDURANCE PERFORMANCE DURING 72-HOUR CARBOHYDRATE LOADING WITH EXCESS ENERGY INTAKE	206,000
45	山本 大介	自治医科大学医学部感染・免疫学講座医動物学部門	助教	ICE 2016, the XXV International Congress of Entomology	Adaptation to an inducible tissue-specific cell death system in the malaria vector, <i>Anopheles stephensi</i> : a case of the salivary gland	242,000
46	酒井 俊郎	中部大学生命健康科学部スポーツ保健医療学科	教授	21st annual Congress of the European College of Sport Science (ECSS)	Confirmation regarding Relational Construction of Body Composition and BMI in Preschool Children	240,000
47	吉田 拓人	広島大学大学院工学研究院物質化学工学部門	准教授	INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON PURE & APPLIED CHEMISTRY (ISPAC) 2016	Metalation reactions of unsaturated hydrocarbons under copper catalysis	134,000
48	高見 泰興	神戸大学大学院人間発達環境学研究科	准教授	ICE 2016 XXV International Congress of Entomology	Detecting divergent sexual selection operating upon divergent genital morphologies	256,000
49	景山 義之	北海道大学大学院理学研究院化学部門	助教	INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON PURE & APPLIED CHEMISTRY (ISPAC) 2016	Macroscopically Working Artificial Molecular Motor: Steady and Autonomous Conversion of Light Energy to Mechanical Motion with Dissipative Self-Organization	172,000
50	下嶋 聖	東京農業大学短期大学部環境緑地学科	助教	The 8th Conference on Monitoring and Management of Visitors in Recreation and Protected Areas	The environmental impact of mountaineering in the Mt. Everest region	206,000

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
51	黄 昱	国文学研究資料館	博士研究員	和漢比較文学会第9回特別例会	もうひとつの観相の系譜 — 『徒然草』145・146段を例に—	74,000
52	安東 嗣修	富山大学大学院医学薬学研究部	准教授	46th Annual Meeting of the Society for Neuroscience	Thromboxane A2 increased in atopic dermatitis-like skin lesions induces itch-associated responses through TP receptors on primary afferents in mice	180,375
53	濱田 次男	都城工業高等専門学校電気情報工学科	教授	The 11th International Symposium on Advanced and Science and Technology in Experimental Mechanics	1. Influence of Addition of Ba4CuPt209 Compounds on Orientation of C-axes in Fluorine-doped Y1Ba2Cu3Ox Superconductors 2. Resistive Transition of a Weakly Pinned NbTi Superconductor	114,000
54	田村 和彦	福岡大学	教授	民俗学“日常生活”转向の可能性	日本民俗学和“日常生活”一介绍研究动态和邻接学术	63,000
55	檜木野 宏	山口大学大学院創成科学研究科	助教	Pacific Rim Meeting on Electrochemical and Solid-State Science 2016 (PRiME 2016)	Development of Silicon and Carbon Based p-Type Amorphous Semiconductor Films with Optical Gap Variable for High-Efficiency Multi-Junction Solar Cells	228,386
56	石井 祐次	九州大学大学院薬学研究院	准教授	21st International Symposium on Microsomes and Drug Oxidations	Functional interaction of UDP-glucuronosyltransferases and cytochrome P450 3A4: the domains of UGT involved in the interaction	191,000
57	高橋 祐美子	東京大学大学院総合文化研究室	助教	APS Intersociety Meeting The Integrative Biology of Exercise VII	Pre-exercise high-fat/low-carbohydrate diet for 3 days affects post-exercise skeletal muscle glycogen repletion	175,000
58	後藤 裕樹	九州大学生体防御医学研究所ゲノム腫瘍学	助教	58th American Society of Hematology Annual Meeting	Role of PU.1 Down-Regulation for the Development of Primary Effusion Lymphoma	287,440
59	吉川 一朗	東京大学	教授	American Geophysical Union Fall Meeting	Summary of Io Plasma Torus activities observed by EXCEED/Hisaki for 3 years	281,630
60	曾和 英子 (趙 英玉)	神戸芸術工科大学アジアデザイン研究所	特別研究員	10th Asian Design Culture Society in Ming Chuan University	A Way of Passing on Asian Traditional Plant Patterns to the Next Generations	75,198
61	中野 英之	室蘭工業大学	教授	12th IUPAC International Conference on Novel Materials and their Synthesis (NMS-XII)	Photomechanical Behaviors Observed for Azobenzene-based Photochromic Amorphous Molecular Materials	215,208
62	川内 敬子	甲南大学フロンティアサイエンス学部	講師	BIT's 7th World Gene Convention-2016	The role of the actin cytoskeleton in p53-mediated tumor suppression	30,980
63	児玉 豊	宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター	准教授	2016 International Symposium on Plant Transformation Biotechnologies	AgarTrap methods: easy and high-efficient Agrobacterium-mediated genetic transformation of the liverwort Marchantia polymorpha L.	80,000

## 平成28年度海外発表促進助成対象者一覧表

(単位：円)

No.	助成者名	所属機関:名称	所属機関:職名	集会名称	発表題目	助成金額
64	中務 明	島根大学生物資源科学部植物育種学	准教授	VI INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON PERSIMMON	Effect of Defoliation on Gene Expression of Pectic Polysaccharide Degrading Enzymes in Immature 'Hiratanenashi' Persimmon Fruit under Wounding Treatment on a Tree.	213,000
65	長山 昭夫	鹿児島大学学術研究院 理工学域工学系	助教	The 12th International biannual conference on Costs, Ports and Marine Structures (ICOPMAS 2016)	EXPERIMENTAL AND NUMERICAL ANALYSES OF TSUNAMI JET FLOWS IN FRONT OF AN UPRIGHT BREAKWATER	227,221
66	浅川 和秀	国立遺伝学研究所	助教	Neuroscience 2016 (11th Brain Research Conference, 4th RNA Metabolism in Neurological Disease)	PI3K activation alleviates TDP-43-induced axonopathy in a zebrafish ALS model	221,000
67	金子 文成	札幌医科大学保健医療学部	准教授	SfN (Society for Neuroscience 2016 Annual Meeting)	Kinesthetic illusion induced by pairing of visual and peripheral nerve stimulation causes sustained enhancement of corticospinal tract excitability	288,498
68	芝山 江美子	神奈川工科大学看護学部	学部長代理/教授	ジョグジャカルタ・ステカス大学において、日本の限界集落での高齢者福祉ボランティアのあり方を発表する。インドネシアの医療・看護関係者と高齢者福祉についてのディスカッションなども行う。	Fundamental Investigation on the Support and Needs for Farm Village Elderly Inhabitants in Japan	97,500
69	松橋 彩衣子	琉球大学熱帯生物圏研究センター	ポスドク研究員	the 8th Biennial Conference of the International Biogeography Society	What drives plant invasion? The relative importance of phylogenetic space and environmental factors in the East Asian continental islands	223,110
70	有友 嘉浩	近畿大学理工学部電気電子工学科	准教授	Fusion17	Possibility of Synthesizing Superheavy Nuclei at the Center of Island Stability	254,000
71	野村 大樹	北海道大学大学院水産科学研究院	助教	Gordon Research Conference (Polar Marine Science)	Influence of sea ice crack formation on the spatial distribution of nutrients and microalgae in flooded Antarctic multi-year sea ice	186000
72	根岸 洋	国際教養大学	助教	Society for American Archaeology 82nd Annual Meeting	Transformation of the Jomon-era Ritual System: A Case Study of the Jomon / Yayoi transition in the 1st millennia BC in the Tohoku Region of the Japanese Archipelago	162,298
						14,364,251

## 平成27年度笹川科学研究助成奨励賞受賞者一覧表

整理番号	研究領域	助成者名	性別	国籍	所属機関：名称 (助成時点)	所属機関：職名 (助成時点)	研究課題	助成金額
1	人文・社会	久島 桃代	女	日本	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科ジェンダー学際研究専攻	博士後期課程3年	都市から農村へと移住する若い女性たちの経験と「場所」感覚—福島県昭和村の「からむし織体験生『織姫・彦星』」に着目して—	250,000
2	人文・社会	川崎 瑞穂	男	日本	国立音楽大学大学院音楽研究科音楽研究専攻	博士後期課程3年	日本の民俗芸能「鷺舞」の構造人類学的研究—音楽分析を基軸として—	600,000
3	数物・工学	松井 俊憲	男	日本	富山大学大学院理工学教育部新エレクトロニクス科学専攻	博士課程3年	ニュートリノ質量、暗黒物質、バリオン数非対称性を同時に説明するヒッグスインフレーションのシナリオとその検証方法に関する理論的研究	630,000
4	数物・工学	山田 崇史	男	日本	慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻	博士後期課程3年	津波避難施設の選択行動モデルと配置計画に関する研究—東日本大震災の津波避難者を対象とした津波避難施設の選択行動分析—	730,000
5	化学	石田 洋平	男	日本	北海道大学大学院工学研究院材料科学部門	助教	分子カプセル/ナノシート超分子複合体を用いた新規人工光捕集系の構築	750,000
6	化学	行本 万里子	女	日本	立教大学大学院理学研究科化学専攻	博士後期課程1年	高周期典型元素不飽和結合化合物の互変異性化：幾何学的変化に伴う立体保護効果発現による不飽和スルホン酸の合成と性質解明	800,000
7	生物	松浦 雄太	男	日本	日本大学大学院獣医学研究科獣医学専攻	博士課程3年	ギンガナをモデル動物とした、グランドラムによる魚類特有の細胞傷害機構解明	840,000
8	生物	服部 佑佳子	女	日本	京都大学大学院生命科学研究所統合生命科学専攻	助教	食餌依存的な生体応答システムの近縁種間比較解析	1,000,000
9	生物	小粥 隆弘	男	日本	筑波大学大学院生命環境科学研究科生物科学専攻	博士後期課程4年	オサムシ科昆虫の地下進出に伴う爆発的種分化プロセスの解明	1,000,000
10	生物	宮本 裕美子	女	日本	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	特任研究員	本州に隔離分布するアカゾノマツ個体群の共生菌群集	620,000
11	複合	山田 英佑	男	日本	総合研究大学院大学先導科学研究科	特別研究員	猪豚類の大白歯表面に残された微視的食餌痕に基づく家畜化個体識別法の構築	900,000
12	複合	小野 悠介	男	日本	長崎大学原爆後障害医療研究所幹細胞生物学研究分野	特任助教	運動の全身的効果を介在する骨格筋の内分泌機能の解明	700,000
13	海洋・船舶科学	宗宮 麗	女	日本	長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科	博士後期課程2年	干潟に生息する十脚甲殻類ハルマシナモグリ浮遊幼生の摂餌生態の解明	550,000
14	海洋・船舶科学	伊地知 敬	男	日本	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	博士課程3年	深海乱流の全球マッピングに向けたシームレスな乱流パラメタリゼーションの構築	750,000
15	実践	古田 豊	男	日本	立教新座中学校・高等学校	教諭	富士山頂の環境を教育に活用するための実践方法の開拓と実証—富士山頂の自然から学ぶ実験教材の開発と教育効果の検証—	360,000
16	実践	岡部 光太	男	日本	京都市動物園種の保存展示課	学芸員/畜水産技術者	日本の絶滅危惧種ツマヤネコについて学ぶ、市民協働による複数の教育プログラムの開発及び実施	370,000



## 平成28年度教育・研究図書有効活用プロジェクト図書寄贈実績表

(単位：冊)

No.	寄贈対象大学	平成28年度			累 計	No.	寄贈対象大学	平成28年度			累 計
		82回	83回 (上海)	82回～83回				82回	83回 (上海)	82回～83回	
		10月	3月	小計				10月	3月	小計	
1	南京大学	99	143	242	201,260	34	内蒙古大学	463		463	4,907
2	江南大学			0	195,623	35	東北大学秦皇島分校			0	0
3	上海交通大学		31	31	74,301	36	清華大学	300		300	68,682
4	上海海事大学	1,596	1,667	3,263	80,786	37	北京大学	109		109	2,253
5	寧波大学	554	3,064	3,618	100,078	38	中国伝媒大学			0	172
6	蘭州大学	1,220	774	1,994	44,722	39	中国人民大学	28		28	28
7	貴州大学	65	63	128	201,582	40	中国社会科学院			0	6,220
8	雲南大学	1,255	2,222	3,477	179,074	41	国際贈書中心			0	22,058
9	広西師範大学	16	73	89	109,636	42	天津師範大学	13		13	35,351
10	吉林大学珠海学院	9,218	3,378	12,596	24,702	43	天津外国語大学	155		155	2,135
11	哈爾濱医科大学	40		40	58,481	44	山東大学	528		528	10,554
12	黒龍江大学	1,323		1,323	150,133	45	山東大学(威海)	1,778		1,778	23,550
13	黒龍江東方学院	281		281	181,649	46	中国海洋大学	748		748	7,537
14	牡丹江医学院			0	46,134	47	南陽理工学院			0	1,296
15	齊齊哈爾大学			0	73,227	48	合肥学院			0	23,090
16	東北林業大学			0	76,933	49	華東師範大学	74		74	31,537
17	鷄西大学			0	78,759	50	上海師範大学	545		545	4,912
18	延辺大学	272		272	136,143	51	上海外国語大学			0	0
19	吉林大学			0	221,510	52	華東理工大学			0	0
20	東北師範大学	1,312		1,312	1,352	53	復旦大学				0
21	東北師範大学人文学院	3,512		3,512	10,804	53	浙江越秀外国語学院	2,880		2,880	21,635
22	長春師範大学			0	132,687	54	嘉興学院			0	0
23	北華大学	764		764	3,618	55	西南政法大学			0	12,680
24	中国医科大学	1,020		1,020	106,151	56	四川外国語大学	1,654		1,654	4,724
25	大連外国語大学	4,187		4,187	380,913	57	井岡山大学	2,543		2,543	3,392
26	遼寧師範大学	74		74	49,496	58	黄岡師範学院	36		36	3,541
27	大連医科大学	87		87	37,349	59	中南財經政法大学	263		263	875
28	大連海事大学	45		45	86,955	60	華中師範大学			0	59
29	大連理工大学	753		753	60,912	61	武漢大学	1,807		1,807	4,896
30	遼寧對外經貿学院	34		34	24,000	62	湖南大学			0	0
31	大連民族大学	1,217		1,217	58,019	63	雲南民族大学			0	0
32	瀋陽師範大学	152		152	25,606	64	国際蔵書中心			0	0
33	渤海大学	8,600		8,600	80,427		その他			0	43,769
寄贈合計冊数								51,620	11,415	63,035	3,632,875
収集合計冊数								95,000			3,941,000

## 平成 28 年度立方体地球出前講義開催一覧表

(学年は平成 28 年 4 月現在)

No.	日付	実施機関(場所)	対象	人数	講師(敬称略)
1	7/1	大正北小学校	理科クラブ 4~6 年生	30	立花 義裕
2	7/12	八千代松陰中学校	2~3 年生	455	森 厚
3	7/21	大阪信愛女学院中高等学校	高 2	150	根田 昌典
4	9/9	岐阜県立多治見高等学校	普通科自然科学コース 2~3 年生	72	酒井 敏
5	9/14	古河市立仁連小学校	6 年生	42	森 厚
6	10/7	兵庫県三木市立三木中学校	1~3 年生	352	野口 尚史
7	10/15	田園調布学園中等部・高等部	中 1~高 3 の希望者	15	松山 洋
8	11/20	いばらき子ども大学	茨城県内の小学 4~6 年生、保護者	120	木村 龍治
9	11/25	東京都私立中学高等学校協会	東京都の私立中高校教員	30	松山 洋
10	12/4	岡山大学工学部 創造工学センター	岡山市の小学生、保護者	100	はしもとじょーじ
11	12/14	東北大学サイエンスカフェ	市民、学生	64	須賀 利雄
12	12/16	札幌市立柏中学校	1~2 年生の希望者、保護者	40	立花 義裕
13	12/17	北海道北見北斗高等学校	管内理科教員、高校生有志	40	立花 義裕
14	1/20	島田市立島田第二中学校	2 年生	219	岡 英太郎
15	2/14	中央大学附属高等学校	3 年生	52	佐藤 毅彦
16	3/4	北播磨地域地球温暖化 防止活動推進連絡会	市民、連絡会員	41	大西 将徳
				1,822	

## 平成28年度サイエンスメンター制度研究一覧表

(学年は平成28年4月現在)

NO.	研究テーマ	名前	高校名	学年	分野	メンター /アシスタント	メンター所属
1	トウモロコシはアルツハイマー病に効くか？—アセチルコリン・コリンの定量分析—	木村 真悠	国立明石工業高等専門学校	3年	化学	白杉 直子	神戸大学大学院 人間発達環境学研究所・教授
2	葛生地域に分布する礫性石灰岩の堆積環境	増田 英敏	私立海城中学高等学校	2年	地学	奥村 よほ子	佐野市葛生化石館 学芸員
3	冷却処理によるヤマトシジミの斑紋異常	右田 陽	私立攻玉社中学高等学校	1年	生物	加藤 義臣	国際基督教大学名誉教授
4	磁石とバネの衝突におけるエネルギー変換	伊藤 平	国立名古屋大学教育学部附属中・高等学校	1年	物理	三浦 裕一	名古屋大学大学院 理学研究科 准教授
5	エネルギー問題	池田 英寿 石上 翔	静岡県立科学技術高等学校	2年	物理	藤田 貢崇	法政大学経済学部 物理学研究室教授
6	量子力系の現象についての研究	大久保 和樹	国立鈴鹿工業高等専門学校	3年	物理	波田野 彰	元東京大学教授
7	身近な植物からゴムを作る	大谷 和菜 小津 真志保	東京都立戸山高等学校	2年	化学	山延 健	群馬大学理工学 研究院分子科学部門教授
8	桃油抽出効率化とその応用	飯沼 朱音				原 節子 休場 万里那	成蹊大学理工学部物質生命理工学科教授 成蹊大学理工学部物質生命理工学科天然物応用化学研究室 修士1年
9	マイクロ風車におけるソリディティとエネルギー変換効率の関係	新井 葵			物理	河内 啓二	東京大学大学院工学系研究科名誉教授
10	鎌倉の街を津波から守るため、景観を崩さない防波堤を提案する	植村 真勝				有川 太郎	中央大学理工学部 都市環境学科 教授
11	圧電素子を用いた雨滴発電機の開発	小野 美史				鈴木 久男 脇谷 尚樹	静岡大学 大学院総合科学技術研究科 教授 静岡大学 創造科学技術大学院 教授
12	電気石を用いた焦電素子発電	多胡 靖歌				鈴木 久男 脇谷 尚樹	静岡大学大学院 総合科学技術研究科 教授 静岡大学 創造科学技術大学院 教授
13	ヨウ素酸還元細菌の単離	西岡 心	国立奈良工業高等専門学校	4年	生物	高井 研	(国研) 海洋研究開発機構 深海・地殻内生物圏研究分野 分野長
14	流星による熱圏・電離層の観測	鈴木 湧平	宮城県古川黎明高等学校	3年	地学 (天文)	山本 真行	高知工科大学大学院 電子・光システム工学コース 教授
15	岩石のでき方、特徴どういう成分で出来ているか	原口 凌	宮崎県立都城工業高等学校	2年	地学	西山 忠男	熊本大学先端科学研究部理学系・教授
		17名	10校			メンター：15名、アシスタント：1名	

## 役員名簿

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
会長	非常勤	大島 美恵子	平成 24 年 4 月 1 日	業務の議 決 ・執行等	東北公益文科大学名誉教授 (生物化学)
常務理事	常勤	中村 健治	同	会長補佐 日常業務 の執行等	(公財)日本科学協会常務理事 (公益法人業務)
理事	非常勤	川口 春馬	同	業務の議 決・執行 等	神奈川大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授 (工学、応用化学、高分子合成)
同	同	木村 龍治	同	同	東京大学名誉教授 (気象、海洋、陸水学)
同	同	高橋 正征	同	同	東京大学名誉教授 高知大学名誉教授 (生態学)
同	同	和崎 春日	同	同	中部大学国際関係学部教授 (文化人類学)
同	同	山崎 壮	平成 28 年 6 月 10 日	同	実践女子大学生活科学部食生活 科学科教授 (食品衛生学、食品学、天然物 化学)
監事	非常勤	西本 克己	平成 24 年 4 月 1 日	業務執行 等の監査	(株)東京ビー・エム・シー代表 取締役社長
同	同	菅井 明則	平成 28 年 6 月 10 日	同	(公財)笹川平和財団 常務理事

## 評議員名簿

(平成29年3月31日現在)

役職	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	現職 (専門分野)
評議員	非常勤	梶 英輔	平成24年 4月1日	決算の承認等	北里大学名誉教授(薬学、医薬品化学)
同	同	門野 泉	同	同	清泉女子大学名誉教授 (英国ルネッサンス演劇、比較演劇学)
同	同	梅干野 晁	同	同	放送大学客員教授 東京工業大学名誉教授 (都市建築環境工学)
同	同	渡邊 雄一郎	同	同	東京大学大学院総合文化研究科 生命環境科学系教授 (生物学・分子生物学、農学・植物病理学)
同	同	今里 智晃	平成28年 6月10日	同	広島大学名誉教授 (辞書学)
同	同	西原 祥子	同	同	創価大学理工学部共生創造理工 学科教授 (糖鎖生物学)
同	同	前野 隆司	同	同	慶應義塾大学大学院システムデ ザインマネジメント学科教授 (システムデザイン・マネジメ ント、ロボティクス、幸福学、 感動学、協創学等)

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

前記のとおり相違ありません。

平成29年 5月24日

公益財団法人 日本科学協会  
代表理事（会長） 大島 美恵子

平成28年度事業報告は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。

理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実  
は認められません。

平成29年 5月24日

公益財団法人 日本科学協会

監事 西本克己 印

監事 菅井明則 印